

区001	項目名	一般事業工事費(千代水第二地区)																						
主要な施策	一般事業費	ページ	49	所 属 名																				
年度	H24	都市整備部 都市環境課																						
会計名	事業の概要																							
土地区画整理費特別会計	千代水第二土地区画整理事業(一般事業)																							
款 区画整理費	【問合せ先】区画整理係 0857-20-3277																							
項 千代水第二土地区画整理費	【9次総の施策体系】4201																							
目 区画整理事業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P327(区001)																							
(単位:千円)	【事業の概要】 当地区は中心市街地及び港湾、空港等に近接し、広域的な交通条件に恵まれていることから、流通業務拠点地区として位置づけられている。現状においては周辺の市街化の波を受けず地区の大部分が水田として利用されているが、当地区の立地条件を活かして本市における産業・業務機能及び流通機能により一層の強化と、既存集落の住環境の保全に配慮した計画的な公共施設の整備を行い、有効な土地利用の実現を図る。																							
当初予算額	47,002	【事業の成果】																						
補正予算額	△21,760	区画道路舗装ほか工事 16,997千円 変更事業計画書作成業務等 3,549千円 工事に伴う補償 107千円 事務費等 768千円																						
予算流・充用額	0	過年度決算額 (21)10,638千円 (22)48,804千円 (23)1,631千円																						
最終予算額	25,242	【今後の課題・方向性】 事業の早期完了を図る。																						
本年度決算額	21,421	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">其他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>2,543</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>18,878</td> </tr> </table>			其他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	2,543	その他	18,878
其他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	2,543																							
その他	18,878																							
区分	決算額	<table border="1"> <tr> <th>財源内訳</th> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>21,421</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>21,421</td> </tr> </table>			財源内訳	区 分	決算額	財源内訳	国・県支出金	0	地方債	0	その他	21,421	一般財源	0	計	21,421						
財源内訳	区 分	決算額																						
財源内訳	国・県支出金	0																						
	地方債	0																						
	その他	21,421																						
	一般財源	0																						
	計	21,421																						
(参考)	前年度決算額	1,631	<table border="1"> <tr> <th>評価結果</th> <td>早期事業完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。</td> </tr> </table>		評価結果	早期事業完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。																		
評価結果	早期事業完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。																							

区002	項目名	交付金事業工事費																						
主要な施策	道路整備交付金事業費	ページ	49	所 属 名																				
年度	H24	都市整備部 都市環境課																						
会計名	事業の概要																							
土地区画整理費特別会計	江津土地区画整理事業費(社会資本整備総合交付金)																							
款 区画整理費	【問合せ先】区画整理係 0857-20-3277																							
項 江津土地区画整理費	【9次総の施策体系】4201																							
目 区画整理事業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P328(区003)																							
(単位:千円)	【事業の概要】 鳥取市の土地利用計画に適合した幹線道路・公園等の公共施設整備及び住宅地整備を行い有効な土地利用の増進を図る。																							
当初予算額	30,650	【事業の成果】																						
補正予算額	0	江津1号線舗装工事 3,800千円 工事に伴う補償 2,035千円 事務費等 34千円																						
予算流・充用額	0	過年度決算額 (21)35,831千円 (22)55,217千円 (23)19,912千円																						
最終予算額	30,650	【今後の課題・方向性】 事業の推進を図り、早期完了を目指す。																						
本年度決算額	5,869	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">其他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			其他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
其他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
区分	決算額	<table border="1"> <tr> <th>財源内訳</th> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国・県支出金</td> <td>2,604</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>2,900</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>365</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,869</td> </tr> </table>			財源内訳	区 分	決算額	財源内訳	国・県支出金	2,604	地方債	2,900	その他	0	一般財源	365	計	5,869						
財源内訳	区 分	決算額																						
財源内訳	国・県支出金	2,604																						
	地方債	2,900																						
	その他	0																						
	一般財源	365																						
	計	5,869																						
(参考)	前年度決算額	19,912	<table border="1"> <tr> <th>評価結果</th> <td>早期完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。</td> </tr> </table>		評価結果	早期完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。																		
評価結果	早期完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。																							

区003	項目名	一般事業工事費(江津地区)	
主要な施策	一般事業費	ページ	49
年度	H24	所 属 名 都市整備部 都市環境課	
会計名	事業の概要		
土地区画整理費特別会計	江津土地区画整理事業費(一般事業)		
款 区画整理費	【問合せ先】区画整理係 0857-20-3277		
項 江津土地区画整理費	【9次総の施策体系】4201		
目 区画整理事業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P328(区004)		
(単位:千円)	【事業の概要】 鳥取市の土地利用計画に適合した幹線道路・公園等の公共施設整備及び住宅地整備を行い有効な土地利用の増進を図る。		
当初予算額	49,172	【事業の成果】 出来形確認測量ほか業務等 4,014千円 江津1号線舗装工事等 11,278千円 事業地内水道工事 848千円 工事に伴う補償 3,076千円 事務費等 281千円	
補正予算額	△25,485	過年度決算額 (21)162千円 (22)17,464千円 (23)24,940千円	
予算流・充用額	0	【今後の課題・方向性】 事業の推進を図り、早期完了を目指す。	
最終予算額	23,687	【参考】	
本年度決算額	19,497	評価結果	
区分	決算額	早期完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。	
財源内訳	0		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	11,725		
一般財源	7,772		
計	19,497		
前年度決算額	24,940		

区004	項目名	長期借入金元金償還金	
主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	49
年度	H24	所 属 名 都市整備部 都市環境課	
会計名	事業の概要		
土地区画整理費特別会計	長期借入金元金償還金		
款 公債費	【問合せ先】区画整理係 0857-20-3277		
項 公債費	【9次総の施策体系】4201		
目 元金	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P330(区007)		
(単位:千円)	【事業の概要】 長期借入金元金償還金を、土地区画整理費特別会計で支出する。		
当初予算額	157,340	【事業の成果】 元金償還金 157,671千円	
補正予算額	381	過年度実績 (21)139,693千円 (22)141,475千円 (23)143,251千円	
予算流・充用額	0	【今後の課題・方向性】 事業の推進を図り、早期完了を目指す。	
最終予算額	157,721	【参考】	
本年度決算額	157,671	評価結果	
区分	決算額	早期完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。	
財源内訳	0		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	157,671		
計	157,671		
前年度決算額	143,251		

区005	項目名	長期借入金利子償還金	
主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	49
年度	H24	所 属 名 都市整備部 都市環境課	
会計名	事業の概要		
土地区画整理費特別会計	長期借入金利子償還金		
款 公債費	【問合せ先】区画整理係 0857-20-3277		
項 公債費	【9次総の施策体系】4201		
目 利子	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P330(区008)		
(単位:千円)	【事業の概要】 長期借入金利子償還金を、土地区画整理費特別会計で支出する。		
当初予算額 21,854	【事業の成果】 利子償還金 20,759千円		
補正予算額 △1,044	過年度実績 (21)25,577千円 (22)23,662千円 (23)22,412千円		
予算流・充用額 0	【今後の課題・方向性】 事業の推進を図り、早期完了を目指す。		
最終予算額 20,810	その他財源の内訳		
本年度決算額 20,759	分担金 0		
	負担金 0		
	使用料 0		
	手数料 0		
	財産収入 0		
	寄付金 0		
	繰入金 0		
	贈収入 0		
	その他 1		
区分 決算額			
財源内訳 国・県支出金 0			
地方債 0			
その他 1			
一般財源 20,758			
計 20,759			
(参考)	評価結果	早期完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。	
前年度決算額 22,412			

区006	項目名	一般会計へ繰出	
主要な施策	一般会計へ繰出	ページ	49
年度	H24	所 属 名 都市整備部 都市環境課	
会計名	事業の概要		
土地区画整理費特別会計	千代水第二土地区画整理事業(一般会計へ繰出)		
款 区画整理費	【問合せ先】区画整理係 0857-20-3277		
項 千代水第二土地区画整理費	【9次総の施策体系】4201		
目 区画整理事業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P327(区002)		
(単位:千円)	【事業の概要】 当地区は中心市街地及び港湾、空港等に近接し、広域的な交通条件に恵まれていることから、流通業務拠点地区として位置づけられている。現状においては周辺の市街化の波を受けず地区の大部分が水田として利用されているが、当地区の立地条件を活かして本市における産業・業務機能及び流通機能により一層の強化と、既存集落の住環境の保全に配慮した計画的な公共施設の整備を行い、有効な土地利用の実現を図る。		
当初予算額 73,499	【事業の成果】 一般会計繰出金 繰出金 113,914千円		
補正予算額 40,415	【今後の課題・方向性】 事業の推進を図り、早期完了を目指す。		
予算流・充用額 0	その他財源の内訳		
最終予算額 113,914	分担金 0		
本年度決算額 113,914	負担金 0		
	使用料 0		
	手数料 0		
	財産収入 0		
	寄付金 0		
	繰入金 0		
	贈収入 113,914		
	その他 0		
区分 決算額			
財源内訳 国・県支出金 0			
地方債 0			
その他 113,914			
一般財源 0			
計 113,914			
(参考)	評価結果	早期事業完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。	
前年度決算額 0			

簡001	項目名	施設維持管理費		
主要な施策	施設管理費	ページ	51	所 属 名
年度	H24	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
簡易水道事業費特別会計	【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246			
款 簡易水道費	【9次総の施策体系】4201			
項 簡易水道費	【予算計上の経過】			
目 簡易水道管理費	予算事業別概要目次			
(単位:千円)	当初予算・P331(簡002)、6月補正予算・P35(簡002)、 12月補正予算・P46(簡002)			
当初予算額	172,091	【事業の概要】		
補正予算額	24,494	施設の修繕や水質検査等、簡易水道施設の効率的な維持管理を行い、安心安全な水道水の供給に務めた。		
予算流・充用額	0	【事業の成果】		
最終予算額	196,585	＜現在の管理施設＞		
本年度決算額	193,242	鳥取市本庁管内 18施設 国府町総合支所管内 15施設 福部町総合支所管内 3施設 用瀬町総合支所管内 8施設 佐治町総合支所管内 12施設 気高町総合支所管内 6施設 鹿野町総合支所管内 6施設 青谷町総合支所管内 6施設		
区分	決算額	＜過去3年の実績＞		
財源内訳		平成22年度 174,673千円 平成23年度 164,405千円 平成24年度 193,242千円		
国・県支出金	0	【今後の課題・方向性】		
地方債	0	施設の老朽化に伴う修繕箇所が増加しており、施設改修の必要がある。施設統合も視野に入れ、効率的な管理を目指す。		
その他	157,848			
一般財源	35,394			
計	193,242			
(参考)		評価結果		
前年度決算額	164,405	簡易水道事業の維持管理は安全・安心な水道水を市民に提供することを目指して実施していく。その中で既存の施設については委託等を進め、維持管理費の低減を図る。今後の施設整備に当っては維持管理のコスト、労力共に低減化できるよう適切な計画を策定し事業を進めていく。		

簡002	項目名	水道管移設工事費		
主要な施策	施設管理費	ページ	51	所 属 名
年度	H24	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
簡易水道事業費特別会計	【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246			
款 簡易水道費	【9次総の施策体系】4201			
項 簡易水道費	【予算計上の経過】			
目 簡易水道管理費	予算事業別概要目次			
(単位:千円)	当初予算・P331(簡001)、6月補正予算・P35(簡001)、 12月補正予算・P46(簡001)			
当初予算額	98,970	【事業の概要】		
補正予算額	△ 86,432	他の公共事業等により支障となる水道管の移設工事を実施した。		
予算流・充用額	0	・上砂見簡易水道送配水管移設工事(河川砂防工事関連)		
最終予算額	12,538	・明治簡易水道送水管ほか移設工事(県道改良工事関連)		
本年度決算額	9,696	・福部町海士地内配水管移設工事(国道改良工事)		
区分	決算額	・鹿野町岡木地内消火栓移設工事(鳥取青谷道路建設工事関連)		
財源内訳		・百谷地内配水管移設工事(県道改良工事関連)		
国・県支出金	0	・内海中地内配水管ほか移設工事(河川砂防工事関連)		
地方債	1,000	・気高町勝見地内消火栓移設修繕(河川砂防工事関連)		
その他	8,569	【事業の成果】		
一般財源	127	・上砂見簡易水道送配水管移設工事 決算額 3,243千円		
計	9,696	・明治簡易水道送水管ほか移設工事 決算額 1,508千円		
(参考)		・福部町海士地内配水管移設工事 決算額 1,217千円		
前年度決算額	11,502	・鹿野町岡木地内消火栓移設工事 決算額 1,098千円		
		・百谷地内配水管移設工事 決算額 1,338千円		
		・内海中地内配水管ほか移設工事 決算額 798千円		
		・気高町勝見地内消火栓移設修繕 決算額 494千円		
		【今後の課題・方向性】		
		今後も他の公共事業等で発生する水道管等の移設工事については、移転補償費等により工事実施し、機能確保を図る。		
		評価結果		
		水道管移設工事は、主に他事業からの要請に応じて実施しているものである。今後、簡易水道事業給水区域で発生する水道管等の移設工事については、関係する事業主体と十分協議し、スムーズに実施していく。		

簡003	項目名	量水器取替費		
主要な施策	施設管理費	ページ	51	所 属 名
年度	H24	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
簡易水道事業費特別会計		【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246		
款	簡易水道費	【9次総の施策体系】4201		
項	簡易水道費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P332（簡003）、12月補正予算・P47（簡003）		
目	簡易水道管理費	【事業の概要】 計量法により水道メーターは特定計量器に定められ、計量法施行令で検定認証印等の有効期限が8年と定められている。このため有効期限が満了する水道メーターの交換を行った。		
(単位:千円)		【事業の成果】 <過去3年の実績> 平成22年度 680件 平成23年度 622件 平成24年度 957件		
当初予算額	5,940	【今後の課題・方向性】 計量法改正に伴い水道メーターの規格が平成23年度より変更となったため、現在設置されている旧水道メーターについては有効期限が満了するタイミングで順次新基準の水道メーターへ切り替えていく。		
補正予算額	△1,382			
予算流・充用額	0			
最終予算額	4,558	【評価結果】 計量法改正に伴い水道メーターの規格が平成23年度より変更となっている。現在設置されている旧水道メーターについては有効期限の状況を把握し、順次新基準の水道メーターへ切り替えていく。		
本年度決算額		3,933		
区分		決算額		
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	3,933		
	一般財源	0		
	計	3,933		
(参考)		評価結果		
前年度決算額	2,322			

簡004	項目名	簡易水道事業統合推進費		
主要な施策	施設管理費	ページ	51	所 属 名
年度	H24	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
簡易水道事業費特別会計		【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246		
款	簡易水道費	【9次総の施策体系】4201		
項	簡易水道費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P332（簡004）、12月補正予算・P47（簡004）		
目	簡易水道管理費	【事業の概要】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、その準備として簡易水道事業の施設、資産等の調査を行った。		
(単位:千円)		【事業の成果】 平成24年度決算額 6,456千円（気高地区簡易水道資産調査業務）		
当初予算額	16,970	【今後の課題・方向性】 上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道事業統合計画書に沿った移行業務を計画的に行う。		
補正予算額	△10,270			
予算流・充用額	0			
最終予算額	6,700	【評価結果】 上水道統合の変更認可を平成27年度当初までに完了するため、気高地区以外の地域についても資産台帳等の詳細資料を早急に整備しておく必要がある。		
本年度決算額		6,456		
区分		決算額		
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	3,228		
	一般財源	3,228		
	計	6,456		
(参考)		評価結果		
前年度決算額	0			

簡005	項目名	簡易水道施設改修整備事業費		
主要な施策	施設建設費	ページ	51	所 属 名
年度	H24	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
簡易水道事業費特別会計		【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246		
款	簡易水道費	【9次総の施策体系】4201		
項	簡易水道費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P333 (簡005)		
目	簡易水道建設費	【事業の概要】 ・鳥取南地域(用瀬・佐治)および国府地域について施設の統合、改修整備のための基本設計業務を実施した。 ・上水道給水区域へ直接接続する簡易水道等施設について国庫補助事業の対象となるよう連絡接続に係る変更認可申請をするための設計を行った。		
(単位:千円)		【事業の成果】 ・鳥取南地域ほか簡易水道整備基本設計業務 決算額 1,540千円 ・鳥取地域簡易水道等事業変更認可設計業務 決算額 3,885千円		
当初予算額	12,000	【今後の課題・方向性】 鳥取南地域ほか簡易水道整備基本設計業務については平成25年度繰越事業として事業完了を目指す。		
補正予算額	△ 2,670			
予算流・充用額	0			
最終予算額	9,330	【参考】		
本年度決算額	5,425	前年度決算額 16,642		
区分	決算額	評価結果		
財源内訳		鳥取南地域ほか簡易水道整備基本設計業務については平成25年度繰越事業として事業完了を目指す。		
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	5,425			
計	5,425			
分担金	0			
負担金	0			
使用料	0			
手数料	0			
財産収入	0			
寄付金	0			
繰入金	0			
贈収入	0			
その他	0			

簡006	項目名	蔵見上野簡易水道整備事業費		
主要な施策	施設建設費	ページ	51	所 属 名
年度	H24	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
簡易水道事業費特別会計		【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246		
款	簡易水道費	【9次総の施策体系】4201		
項	簡易水道費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P333 (簡006)		
目	簡易水道建設費	【事業の概要】 上野地域は鳥取、福部、国府の境界に位置し、水道未普及地域であることや、水利に恵まれない等の理由から簡易水道整備について強い要望があり、鳥取市第8次総合計画において整備が計画されているものである。 平成22年度までに水源調査、認可申請、詳細設計を行い、平成23年度より厚生労働省国庫補助事業で、隣接する蔵見簡易水道の給水区域の拡張整備を行う。		
(単位:千円)		<事業期間> 平成22年度～平成26年度		
当初予算額	140,307	【事業の成果】 <平成24年度> ・配水管布設工事(国庫補助事業 補助率1/3) ・用地補償(起債事業) ・水道局への事務委任(国庫補助事業 補助率1/3、単独事業)		
補正予算額	△ 30,083	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。		
予算流・充用額	0			
最終予算額	110,224	【参考】		
本年度決算額	27,108	評価結果		
区分	決算額	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成26年度に整備事業完了予定。		
財源内訳				
国・県支出金	8,335			
地方債	17,300			
その他	336			
一般財源	1,137			
計	27,108			
分担金	0			
負担金	336			
使用料	0			
手数料	0			
財産収入	0			
寄付金	0			
繰入金	0			
贈収入	0			
その他	0			
前年度決算額	0			

簡007	項目名	宇倍野簡易水道整備事業費		
主要な施策	施設建設費	ページ	51	所 属 名
年度	H24	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
簡易水道事業費特別会計	【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246			
款 簡易水道費	【9次総の施策体系】4201			
項 簡易水道費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P334 (簡007)			
目 簡易水道建設費	【事業の概要】 国府地区は2系統の水源で給水している。まず山崎水源系統は平成15年に認可後、水源、浄水場、配水池、配水管等を整備してきた。一方、玉鉾水源系統の配水池は設置後50年が経過し老朽化しており、管理道のない山頂に築造(古墳等のため管理道が造れない)されているため、維持管理の問題を残している。 このため配水池を別の用地に新設し、併せて送水ポンプ・送水管・連絡配水管を整備し、飲用水の安定供給と維持管理費の低減を図る。			
(単位:千円)	<事業期間> 平成22年度～平成26年度			
当初予算額	64,193	【事業の成果】 <平成24年度> ・送水管布設工事(国庫補助事業 補助率1/4) ・配水管布設工事(起債事業) ・水道局への事務委任(国庫補助事業 補助率1/4、起債事業、単独事業)		
補正予算額	△11,831	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。		
予算流・充用額	0	その他の課題・方向性		
最終予算額	52,362	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。		
本年度決算額	50,790	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。		
区分	決算額	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。		
財源内訳		【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。		
国・県支出金	6,953	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。		
地方債	13,800	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。		
その他	30,000	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。		
一般財源	37	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。		
計	50,790	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。		
(参考)	評価結果 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。			
前年度決算額	614	評価結果 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。		

簡008	項目名	荒舟簡易水道整備事業費		
主要な施策	施設建設費	ページ	51	所 属 名
年度	H24	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
簡易水道事業費特別会計	【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246			
款 簡易水道費	【9次総の施策体系】4201			
項 簡易水道費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P334 (簡008)			
目 簡易水道建設費	【事業の概要】 荒舟簡易水道は昭和39年に給水人口150人で創設されたが、施設の老朽化により、住民から早期の改善を求める要望が強くなっている。当地区への安定した水の供給を実現すると共に、道路拡幅工事により取り壊しとなった減圧水槽の再構築による適正な水圧の確保、配水池の更新に伴う水量不足の解消、維持管理費の削減を図り、水道経営の合理化と健全化を目指す。			
(単位:千円)	<事業期間> 平成21年度～平成25年度			
当初予算額	73,038	【事業の成果】 <平成24年度> ・配水管布設工事(国庫補助事業 補助率4/10) ・給水管布設工事(起債事業) ・消火栓設置工事(単独事業)		
補正予算額	△4,986	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。		
予算流・充用額	0	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。		
最終予算額	68,052	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。		
本年度決算額	26,515	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。		
区分	決算額	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。		
財源内訳		【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。		
国・県支出金	9,314	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。		
地方債	12,000	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。		
その他	5,199	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。		
一般財源	2	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。		
計	26,515	【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。		
(参考)	評価結果 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。			
前年度決算額	29,220	評価結果 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成25年度(平成24年度繰越事業)に整備事業完了予定。		

簡009	項目名	江波簡易水道整備事業費		
主要な施策	施設建設費	ページ	51	
年度	H24			
所属名	農林水産部 農村整備課			
事業の概要	<p>【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P335（簡009）</p> <p>【事業の概要】 江波地区の水道施設は、昭和46年の創設以来40年が経過し老朽化が進んでいるため、損傷が激しい施設から随時施設の更新を進めている。現在取水口、ろ過池の整備が完了しており、今年度から3年間かけて容量の不足している老朽化した配水池を維持管理の行いやすい位置に移設する。また、漏水の多い集落内配水管の更新も同様に行う。</p> <p><事業期間> 平成23年度～平成26年度</p> <p>【事業の成果】 <平成24年度> ・配水池整備工事（国庫補助事業 補助率1/3、起債事業） ・配水池用地購入（国庫補助事業 補助率1/3、起債事業） ・配水池用地補償（国庫補助事業 補助率1/3）</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成26年度に整備事業完了予定。</p>			
会計名	簡易水道事業費特別会計			
款	簡易水道費			
項	簡易水道費			
目	簡易水道建設費			
(単位:千円)				
当初予算額	69,190			
補正予算額	△ 17,816			
予算流・充用額	0			
最終予算額	51,374			
本年度決算額	17,670			
区分	決算額			
財源内訳	国・県支出金	5,590		
	地方債	12,000		
	その他	0		
	一般財源	80		
	計	17,670		
参考	評価結果	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成26年度に整備事業完了予定。		
前年度決算額	14,800			

簡010	項目名	福部地域簡易水道整備事業費		
主要な施策	施設建設費	ページ	51	
年度	H24			
所属名	農林水産部 農村整備課			
事業の概要	<p>【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P335（簡010）</p> <p>【事業の概要】 福部地域の『湯山簡易水道』『福部中央簡易水道』内の複数の水源水質が悪化しており、これら2簡易水道を上水道の丸山系統に編入するため、年次的に整備を行う。福部地域には大規模観光地があり、水質悪化が鳥取市に与える影響が甚大であるため、施工は応急給水を可能にする管路を優先する。</p> <p><事業期間> 平成23年度～平成29年度</p> <p>【事業の成果】 <平成24年度> ・送水管布設工事（起債事業） ・配水管布設工事（起債事業） ・消火栓設置工事（単独事業） ・水道局への事務委任（起債事業、単独事業）</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成29年度に整備事業完了予定。</p>			
会計名	簡易水道事業費特別会計			
款	簡易水道費			
項	簡易水道費			
目	簡易水道建設費			
(単位:千円)				
当初予算額	129,351			
補正予算額	△ 9,151			
予算流・充用額	0			
最終予算額	120,200			
本年度決算額	116,182			
区分	決算額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	114,500		
	その他	1,364		
	一般財源	318		
	計	116,182		
参考	評価結果	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成29年度に整備事業完了予定。		
前年度決算額	8,580			

簡011	項目名	屋住簡易水道整備事業費		
主要な施策	施設建設費	ページ	51	所 属 名
年度	H24	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
簡易水道事業費特別会計		【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246		
款	簡易水道費	【9次総の施策体系】4201		
項	簡易水道費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P336（簡011）		
目	簡易水道建設費	【事業の概要】 屋住地区では老朽化した配水池や配水管の更新を厚生労働省の国庫補助事業で行なっている（H21～H23）。配水池・緩速ろ過施設については維持管理が容易となるよう場所を移転整備しており、平成24年度は不要となった既設配水池、既設緩速ろ過施設、既設集水池、既設粗ろ過池の撤去工事を行う。		
(単位:千円)		【事業の成果】 ・既設集水池取壊工事（単独事業） ・既設粗ろ過池取壊工事（単独事業）		
当初予算額	13,871	【今後の課題・方向性】 既設配水池、既設緩速ろ過施設の撤去工事については地権者との協議がまとまった後、次年度以降に実施する。		
補正予算額	△ 10,133			
予算流・充用額	0			
最終予算額	3,738	【参考】		
本年度決算額	3,738	前年度決算額 25,855		
区分	決算額	評価結果		
財源内訳		既設配水池、既設緩速ろ過施設の撤去工事については地権者との協議がまとまった後、次年度以降に実施する。		
国・県支出金	0	分担金 0		
地方債	0	負担金 0		
その他	0	使用料 0		
一般財源	3,738	手数料 0		
計	3,738	財産収入 0		
		寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 0		
		その他 0		

簡012	項目名	岡益簡易水道整備事業費		
主要な施策	施設建設費	ページ	51	所 属 名
年度	H24	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
簡易水道事業費特別会計		【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246		
款	簡易水道費	【9次総の施策体系】4201		
項	簡易水道費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 6月補正予算・P36（簡003）		
目	簡易水道建設費	【事業の概要】 岡益簡易水道の水源（深井戸）は平成23年1月頃から鉄成分の上昇により、使用不能状態にある。現在は隣接する国府簡易水道から仮設バイパス管による応急給水を行っている状況である。平成24年1月に井戸洗浄等により復旧を図ったが、鉄成分の自然抑制は不可能であると判断した。 今後、岡益水源を使用する場合、浄水施設（除鉄装置）の整備が必要となるため、恒久対策として、施設能力に余裕のある国府簡易水道からの直圧給水に変更する。		
(単位:千円)		【事業の成果】 ・変更認可申請書作成業務（単独事業） ・配水管布設工事（起債事業）		
当初予算額	0	【今後の課題・方向性】 平成24年度で事業完了		
補正予算額	6,940			
予算流・充用額	0			
最終予算額	6,940	【参考】		
本年度決算額	6,937	前年度決算額 0		
区分	決算額	評価結果		
財源内訳		平成24年度で事業完了		
国・県支出金	0	分担金 0		
地方債	3,900	負担金 0		
その他	0	使用料 0		
一般財源	3,037	手数料 0		
計	6,937	財産収入 0		
		寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 0		
		その他 0		

簡013	項目名	長期借入金元金償還金		
主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	51	所 属 名
年度	H24	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
簡易水道事業費特別会計		【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246		
款	公債費	【9次総の施策体系】0202		
項	公債費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P336（簡012）		
目	元金	【事業の概要】 簡易水道施設の建設、改修に伴う起債借入金元金の償還を行った。		
(単位:千円)		【事業の成果】 <過去3年の実績> 平成22年度 215,882千円 平成23年度 237,083千円 平成24年度 249,574千円		
当初予算額	249,575	【今後の課題・方向性】 簡易水道施設整備計画により計画的に事業実施する。		
補正予算額	0			
予算流・充用額	0			
最終予算額	249,575	【評価結果】 過去の簡易水道施設の建設、改修に伴う起債借入金元金の償還であり、今後も計画に従い償還していく。		
本年度決算額		249,574		
区分		決算額		
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	88,475		
	一般財源	161,099		
	計	249,574		
その他の財源の内訳		分担金 0		
		負担金 0		
		使用料 88,475		
		手数料 0		
		財産収入 0		
		寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 0		
		その他 0		
(参考)		前年度決算額 237,083		

簡014	項目名	長期借入金利息償還金		
主要な施策	長期借入金利息償還金	ページ	51	所 属 名
年度	H24	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
簡易水道事業費特別会計		【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246		
款	公債費	【9次総の施策体系】0202		
項	公債費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P337（簡013）		
目	利息	【事業の概要】 簡易水道施設の建設、改修に伴う起債借入金利息の償還を行った。		
(単位:千円)		【事業の成果】 <過去3年の実績> 平成22年度 122,808千円 平成23年度 118,313千円 平成24年度 114,131千円		
当初予算額	116,300	【今後の課題・方向性】 簡易水道施設整備計画により計画的に事業実施する。		
補正予算額	△ 2,151			
予算流・充用額	0			
最終予算額	114,149	【評価結果】 過去の簡易水道施設の建設、改修に伴う起債借入金利息の償還であり、今後も計画に従い償還していく。		
本年度決算額		114,131		
区分		決算額		
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	41,387		
	一般財源	72,744		
	計	114,131		
その他の財源の内訳		分担金 0		
		負担金 0		
		使用料 40,231		
		手数料 0		
		財産収入 0		
		寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 1,156		
		その他 0		
(参考)		前年度決算額 118,313		

公001	項目名	業務委託費		
主要な施策	管理運営費等	ページ	53	所 属 名
年度	H24	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	公設地方卸売市場事業費特別会計			
款	市場費			
項	市場管理費			
目	市場管理費			
(単位:千円)				
当初予算額	27,866			
補正予算額	0			
予算流・充用額	0			
最終予算額	27,866			
本年度決算額	27,866			
区分	決算額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	27,866		
	一般財源	0		
	計	27,866		
【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222				
【9次総の施策体系】 5103				
【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P338(公001)				
【事業の概要】 公設地方卸売市場の業務を指定管理である協同組合鳥取総合食品卸売市場に対し、管理運営業務を委託する。				
【事業の成果】 公設地方卸売市場の業務を指定管理者に委託することにより民間活力の活用による効果的かつ効率的な施設運営を行った。 平成22年度 27,249千円 平成23年度 27,845千円 平成24年度 27,866千円				
【今後の課題・方向性】 鳥取市の生鮮食料品の流通拠点である市場において、取引の適正化及び流通の円滑化を図るため、今後も指定管理者による管理運営を行う。				
(参考)				
前年度決算額	27,845			
評価結果	鳥取市の生鮮食料品の流通拠点である市場において、取引の適正化及び流通の円滑化を図るため、今後も指定管理者による管理運営を行う。			

公002	項目名	市場活性化事業費		
主要な施策	管理運営費等	ページ	53	所 属 名
年度	H24	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	公設地方卸売市場事業費特別会計			
款	市場費			
項	市場管理費			
目	市場管理費			
(単位:千円)				
当初予算額	500			
補正予算額	0			
予算流・充用額	0			
最終予算額	500			
本年度決算額	500			
区分	決算額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	500		
	一般財源	0		
	計	500		
【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222				
【9次総の施策体系】 5103				
【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P338(公002)				
【事業の概要】 指定管理者協同組合鳥取総合食品卸売市場が行う活性化イベントに対して補助する。				
【事業の成果】 市場に市民を呼び込むイベントを行うことにより、市場の役割等をPRし、市場の活性化を図った。 平成22年度 500千円 平成23年度 500千円 平成24年度 500千円				
【今後の課題・方向性】 公設市場の役割を市民に紹介し、開かれた市場を目指すため今後も実施する。				
(参考)				
前年度決算額	500			
評価結果	公設市場の場所も知らない市民も存在する中、市場の役割を市民に紹介し、開かれた市場を目指すために、本事業は継続すべきである。			

駐001	項目名	駐車場管理費																						
主要な施策	駐車場管理費	ページ	55	所 属 名																				
年度	H24	都市整備部 都市環境課																						
会計名	駐車場事業費特別会計																							
款	駐車場費																							
項	駐車場管理費																							
目	駐車場管理費																							
(単位:千円)																								
当初予算額	19,036	事業の概要 【問合せ先】管理係 0857-20-3252 【9次総の施策体系】4201 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P340(駐001) 【事業の概要】 指定管理者により、民間事業者等の創意と工夫に基づいた管理運営における質的向上と効率化を図る。 【事業の成果】 市営幸町駐車場管理運営費 指定管理料 8,690千円 事務費等 22千円 公課費 792千円 繰出金 9,181千円 過年度決算額 (21)23,263千円 (22)20,109千円 (23)19,493千円 【今後の課題・方向性】 指定管理者と連携し、施設利用者の利便性の向上に繋がる維持管理を行う。																						
補正予算額	0																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	19,036																							
本年度決算額	18,685	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">其他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>18,177</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>508</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			其他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	18,177	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	508	その他	0
其他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	18,177																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	508																							
その他	0																							
区分	決算額																							
財源内訳	国・県支出金	0																						
	地方債	0																						
	その他	18,685																						
	一般財源	0																						
	計	18,685																						
(参考)	前年度決算額	19,493	<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>指定管理者の創意と工夫に基づいた管理運営における質的向上と効率化を図る。</td> </tr> </table>		評価結果	指定管理者の創意と工夫に基づいた管理運営における質的向上と効率化を図る。																		
評価結果	指定管理者の創意と工夫に基づいた管理運営における質的向上と効率化を図る。																							

駐002	項目名	駐車場事業基金積立金																						
主要な施策	駐車場事業基金積立金	ページ	55	所 属 名																				
年度	H24	都市整備部 都市環境課																						
会計名	駐車場事業費特別会計																							
款	駐車場費																							
項	駐車場管理費																							
目	駐車場管理費																							
(単位:千円)																								
当初予算額	7,838	事業の概要 【問合せ先】管理係 0857-20-3252 【9次総の施策体系】4201 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P340(駐002) 【事業の概要】 鳥取市駐車場事業基金条例に基づき基金を積み立てることにより、駐車場事業の円滑な推進を図る。 【事業の成果】 基金積立金 7,626千円 過年度決算額 (21)10,409千円 (22)7,979千円 (23)6,828千円 【今後の課題・方向性】 適切な維持管理運営を行っていく。																						
補正予算額	△20																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	7,818																							
本年度決算額	7,626	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">其他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>7,575</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			其他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	7,575	手数料	0	財産収入	51	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
其他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	7,575																							
手数料	0																							
財産収入	51																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
区分	決算額																							
財源内訳	国・県支出金	0																						
	地方債	0																						
	その他	7,626																						
	一般財源	0																						
	計	7,626																						
(参考)	前年度決算額	6,828	<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>今後も施設の円滑な管理のため基金を積み立てる。</td> </tr> </table>		評価結果	今後も施設の円滑な管理のため基金を積み立てる。																		
評価結果	今後も施設の円滑な管理のため基金を積み立てる。																							

国001	項目名	一般被保険者療養給付費、一般被保険者療養費																				
主要な施策	一般被保険者療養給付費、一般被保険者療養費	ページ	59	所 属 名																		
年度	H24	福祉保健部 保険年金課																				
会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)																					
款	保険給付費																					
項	療養諸費																					
目	一般被保険者療養給付費、一般被保険者療養費																					
(単位:千円)																						
当初予算額	10,238,870	事業の概要 【問合せ先】給付係 0857-20-3482 【9次総の施策体系】3202 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P341(国001) 【事業の概要】 <療養給付費> 疾病や負傷の治療を目的とした一連の医療サービス(医師の診察、薬剤などに係る費用)のうち一部負担金を除いた経費を給付するもの。 <療養費> 療養の給付もしくは保険外併用療養費の支給の果たせなかった役割を補充するものとして一定の支給要件を備えた場合に限り認められ現金給付されるもの。 【事業の成果】 <table border="1"> <tr> <td></td> <td><療養給付費></td> <td><療養費></td> </tr> <tr> <td>22年度</td> <td>9,710,222,071円</td> <td>37,600,219円</td> </tr> <tr> <td>23年度</td> <td>9,932,130,386円</td> <td>49,917,846円</td> </tr> <tr> <td>24年度</td> <td>10,042,976,350円</td> <td>46,564,562円</td> </tr> </table> 【今後の課題・方向性】 高齢化等による医療費の増が見込まれる中、厳しい財政状況にある国民健康保険においては、医療費の適正化が重要課題となってくる。被保険者の健康の保持・増進を図るため引き続き制度の円滑な運営に努めていく。 ※その他財源のその他は、国民健康保険料他				<療養給付費>	<療養費>	22年度	9,710,222,071円	37,600,219円	23年度	9,932,130,386円	49,917,846円	24年度	10,042,976,350円	46,564,562円						
	<療養給付費>				<療養費>																	
22年度	9,710,222,071円				37,600,219円																	
23年度	9,932,130,386円				49,917,846円																	
24年度	10,042,976,350円	46,564,562円																				
補正予算額	121,202																					
予算流・充用額	0																					
最終予算額	10,360,072	その他財源の内訳 <table border="1"> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>1,944</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>贈収入</td><td>10,762</td></tr> <tr><td>その他</td><td>5,477,598</td></tr> </table>			分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	1,944	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	10,762	その他	5,477,598
分担金	0																					
負担金	0																					
使用料	0																					
手数料	1,944																					
財産収入	0																					
寄付金	0																					
繰入金	0																					
贈収入	10,762																					
その他	5,477,598																					
本年度決算額	10,089,541	<table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>決算額</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>3,663,600</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5,490,304</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>935,637</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,089,541</td> </tr> </table>			区 分	決算額	財源内訳		国・県支出金	3,663,600	地方債	0	その他	5,490,304	一般財源	935,637	計	10,089,541				
区 分	決算額																					
財源内訳																						
国・県支出金	3,663,600																					
地方債	0																					
その他	5,490,304																					
一般財源	935,637																					
計	10,089,541																					
(参考)		評価結果 高齢化等による医療費の増が見込まれる中、厳しい財政状況にある国民健康保険においては、医療費の適正化が重要課題となってくる。被保険者の健康の保持・増進を図るため引き続き制度の円滑な運営に努めていく。																				
前年度決算額	9,982,048																					

国002	項目名	退職被保険者等療養給付費、退職被保険者等療養費																				
主要な施策	退職被保険者等療養給付費、退職被保険者等療養費	ページ	59	所 属 名																		
年度	H24	福祉保健部 保険年金課																				
会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)																					
款	保険給付費																					
項	療養諸費																					
目	退職被保険者等療養給付費、退職被保険者等療養費																					
(単位:千円)																						
当初予算額	782,590	事業の概要 【問合せ先】給付係 0857-20-3482 【9次総の施策体系】3202 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P341(国002) 【事業の概要】 <療養給付費> 疾病や負傷の治療を目的とした一連の医療サービス(医師の診察、薬剤などに係る費用)のうち一部負担金を除いた経費を給付するもの。 <療養費> 療養の給付もしくは保険外併用療養費の支給の果たせなかった役割を補充するものとして一定の支給要件を備えた場合に限り認められ現金給付されるもの。 【事業の成果】 <table border="1"> <tr> <td></td> <td><療養給付費></td> <td><療養費></td> </tr> <tr> <td>22年度</td> <td>699,734,572円</td> <td>3,289,117円</td> </tr> <tr> <td>23年度</td> <td>801,598,294円</td> <td>4,231,563円</td> </tr> <tr> <td>24年度</td> <td>869,791,598円</td> <td>4,408,727円</td> </tr> </table> 【今後の課題・方向性】 高齢化等による医療費の増が見込まれる中、厳しい財政状況にある国民健康保険においては、医療費の適正化が重要課題となってくる。被保険者の健康の保持・増進を図るため引き続き制度の円滑な運営に努めていく。 ※その他財源のその他は、国民健康保険料他				<療養給付費>	<療養費>	22年度	699,734,572円	3,289,117円	23年度	801,598,294円	4,231,563円	24年度	869,791,598円	4,408,727円						
	<療養給付費>				<療養費>																	
22年度	699,734,572円				3,289,117円																	
23年度	801,598,294円				4,231,563円																	
24年度	869,791,598円	4,408,727円																				
補正予算額	225,037																					
予算流・充用額	0																					
最終予算額	1,007,627	その他財源の内訳 <table border="1"> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>1,306</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>贈収入</td><td>383</td></tr> <tr><td>その他</td><td>872,512</td></tr> </table>			分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	1,306	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	383	その他	872,512
分担金	0																					
負担金	0																					
使用料	0																					
手数料	1,306																					
財産収入	0																					
寄付金	0																					
繰入金	0																					
贈収入	383																					
その他	872,512																					
本年度決算額	874,201	<table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>決算額</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>874,201</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>874,201</td> </tr> </table>			区 分	決算額	財源内訳		国・県支出金	0	地方債	0	その他	874,201	一般財源	0	計	874,201				
区 分	決算額																					
財源内訳																						
国・県支出金	0																					
地方債	0																					
その他	874,201																					
一般財源	0																					
計	874,201																					
(参考)		評価結果 高齢化等による医療費の増が見込まれる中、厳しい財政状況にある国民健康保険においては、医療費の適正化が重要課題となってくる。被保険者の健康の保持・増進を図るため引き続き制度の円滑な運営に努めていく。																				
前年度決算額	805,830																					

国003	項目名	一般被保険者高額療養費			
主要な施策	一般被保険者高額療養費	ページ	59	所 属 名	
年度	H24	福祉保健部 保険年金課			
会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)				
款	保険給付費				
項	高額療養費				
目	一般被保険者高額療養費				
(単位:千円)					
当初予算額	1,266,689	事業の概要 【問合せ先】給付係 0857-20-3482 【9次総の施策体系】3202 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P342(国003) 【事業の概要】 多額の医療費がかかる治療を受けた場合においても、一定の負担で安心して医療を受けられるように、一部負担金として負担する額の限度額を定め、それ以上の経費について負担するもの 【事業の成果】 22年度 1,206,607,018円 23年度 1,282,202,651円 24年度 1,354,561,116円 【今後の課題・方向性】 高齢化等による医療費の増が見込まれる中、厳しい財政状況にある国民健康保険においては、医療費の適正化が重要課題となってくる。被保険者の健康の保持・増進を図るため引き続き制度の円滑な運営に努めていく。 ※その他財源のその他は、国民健康保険料他			
補正予算額	202,042				
予算流・充用額	0				
最終予算額	1,468,731				
本年度決算額	1,354,592				
区分	決算額				
財源内訳	国・県支出金				299,967
	地方債				0
	その他				1,054,625
	一般財源				0
	計	1,354,592			
参考)	前年度決算額	1,282,203	評価結果	高額な医療費となる治療が増加しており、その抑制のためには重症化する前の予防策が重要課題となってくる。特定検診・特定保健指導等による医療費適正化の取り組みと並行して被保険者の健康の保持・増進を図るため引き続き制度の円滑な運営に努めていく。	

国004	項目名	退職被保険者等高額療養費			
主要な施策	退職被保険者等高額療養費	ページ	59	所 属 名	
年度	H24	福祉保健部 保険年金課			
会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)				
款	保険給付費				
項	高額療養費				
目	退職被保険者等高額療養費				
(単位:千円)					
当初予算額	99,754	事業の概要 【問合せ先】給付係 0857-20-3482 【9次総の施策体系】3202 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P342(国004) 【事業の概要】 多額の医療費がかかる治療を受けた場合においても、一定の負担で安心して医療を受けられるように、一部負担金として負担する額の限度額を定め、それ以上の経費について負担するもの ※退職被保険者等 退職者医療制度の対象者(60歳以上65歳未満)で、厚生年金もしくは各種共済組合の老齢年金等の受給者と被扶養者 【事業の成果】 22年度 84,758,471円 23年度 109,390,916円 24年度 133,121,509円 【今後の課題・方向性】 高齢化等による医療費の増が見込まれる中、厳しい財政状況にある国民健康保険においては、医療費の適正化が重要課題となってくる。被保険者の健康の保持・増進を図るため引き続き制度の円滑な運営に努めていく。 ※その他財源のその他は、国民健康保険料他			
補正予算額	77,421				
予算流・充用額	0				
最終予算額	177,175				
本年度決算額	132,785				
区分	決算額				
財源内訳	国・県支出金				0
	地方債				0
	その他				132,785
	一般財源				0
	計	132,785			
参考)	前年度決算額	109,391	評価結果	高齢化等による医療費の増が見込まれる中、厳しい財政状況にある国民健康保険においては、医療費の適正化が重要課題となってくる。被保険者の健康の保持・増進を図るため引き続き制度の円滑な運営に努めていく。	

国005	項目名	国民健康保険運営基金積立金
------	-----	---------------

主要な施策	国民健康保険運営基金積立金	ページ	60
-------	---------------	-----	----

所 属 名	福祉保健部 保険年金課
-------	----------------

年度	H24
----	-----

事業の概要

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)	
款	積立金	
項	積立金	
目	積立金	
(単位:千円)		
当初予算額	1	
補正予算額	559,257	
予算流・充用額	0	
最終予算額	559,258	
本年度決算額	559,258	
区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	559,258
	一般財源	0
	計	559,258

【問合せ先】庶務係 0857-20-3481

【9次総の施策体系】3202

【予算計上の経過】
予算事業別概要目次
当初予算・なし、12月補正予算・P48(国001)

【事業の概要】
国民健康保険運営準備基金への積立

【事業の成果】
医療費の高騰等による不測の事態に備え、国民健康保険運営準備基金に積み立てを行った。

(積立実績)			
	積立額	取崩額	年度末残高
平成21年度	2,026,183円	446,166,147円	0円
平成22年度	103,000円	103,000円	0円
平成23年度	0円	0円	0円
平成24年度	559,258,000円	0円	559,258,000円

【今後の課題・方向性】
国が示す基金保有額の目安は最低でも保険給付費の3年平均の5%が必要とされており、安定的な国保の財政運営に必要な基金を保有する。

※その他財源のその他は、前年度繰越金他

(参考)	前年度決算額	0
------	--------	---

評価結果	国が示す基金保有額の目安は3年平均の保険給付費の5%とされており、本市では6.1億円以上が適正である。医療費の高騰等による不測の事態に備えるためにも、基金の積立てに取り組んでいく。
------	--

国006	項目名	後期高齢者支援金
------	-----	----------

主要な施策	後期高齢者支援金	ページ	60
-------	----------	-----	----

所 属 名	福祉保健部 保険年金課
-------	----------------

年度	H24
----	-----

事業の概要

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)	
款	後期高齢者支援金等	
項	後期高齢者支援金等	
目	後期高齢者支援金	
(単位:千円)		
当初予算額	2,346,094	
補正予算額	1,192	
予算流・充用額	0	
最終予算額	2,347,286	
本年度決算額	2,347,286	
区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	1,081,982
	地方債	0
	その他	1,100,098
	一般財源	165,206
	計	2,347,286

【問合せ先】庶務係 0857-20-3481

【9次総の施策体系】3202

【予算計上の経過】
予算事業別概要目次
当初予算・P343(国006)

【事業の概要】
平成20年度に創設された後期高齢者医療制度における後期高齢者の医療給付については、約50%を公費負担するとともに、残り10%は後期高齢者自らの保険料、約40%は現役世代(被用者保険及び国保)からの「後期高齢者支援金」で賄うこととされている。
市町村国保保険者として後期高齢者医療制度の医療費を賄うための支援金を拠出するもの。

【事業の成果】
保険者としての支援金を拠出して増大する後期高齢者の医療費負担の平準化に資した。
平成22年度 2,025,949,533円
平成23年度 2,177,564,553円
平成24年度 2,347,285,422円

【今後の課題・方向性】
後期高齢者医療制度の維持のため、医療保険者に課せられる負担金を拠出する。

※その他財源のその他は、国民健康保険料他

(参考)	前年度決算額	2,177,564
------	--------	-----------

評価結果	後期高齢者医療制度の維持のため、医療保険者に課せられる負担金を拠出する。
------	--------------------------------------

国007	項目名	介護納付金																						
主要な施策	介護納付金	ページ	60	所 属 名																				
年度	H24	福祉保健部 保険年金課																						
会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)																							
款	介護納付金																							
項	介護納付金																							
目	介護納付金																							
(単位:千円)																								
当初予算額	1,052,338																							
補正予算額	△ 1,226																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	1,051,112																							
本年度決算額	1,051,111																							
区分	決算額																							
財源内訳	国・県支出金	532,780																						
	地方債	0																						
	その他	452,667																						
	一般財源	65,664																						
	計	1,051,111																						
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>452,667</td> </tr> </table>					その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収	0	その他	452,667
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収	0																							
その他	452,667																							
<p>【問合せ先】庶務係 0857-20-3481</p> <p>【9次総の施策体系】No.3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 なし</p> <p>【事業の概要】 介護保険の給付費等をまかなうための納付金。第2号被保険者の介護納付金分を国民健康保険の医療保険料と一括して賦課・徴収し、社会保険診療報酬支払基金へ納付するもの。 当該年度概算額（第2号被保険者1人当たり負担見込額×第2号被保険者見込数）+前々年度精算額</p> <p>【事業の成果】 22年度 909,236,844円 23年度 989,580,390円 24年度 1,051,111,225円</p> <p>【今後の課題・方向性】 介護保険事業の円滑な運営のため、今後も継続していく。</p> <p>※その他財源のその他は、国民健康保険料他</p>																								
(参考)																								
前年度決算額	989,580																							
評価結果	介護保険事業の円滑な運営のため、今後も継続していく。																							

国008	項目名	高額医療費共同事業拠出金																						
主要な施策	高額医療費共同事業拠出金	ページ	60	所 属 名																				
年度	H24	福祉保健部 保険年金課																						
会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)																							
款	共同事業拠出金																							
項	共同事業拠出金																							
目	高額医療費共同事業拠出金																							
(単位:千円)																								
当初予算額	605,888																							
補正予算額	△ 176,151																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	429,737																							
本年度決算額	403,509																							
区分	決算額																							
財源内訳	国・県支出金	210,431																						
	地方債	0																						
	その他	193,078																						
	一般財源	0																						
	計	403,509																						
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>193,078</td> </tr> </table>					その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収	0	その他	193,078
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収	0																							
その他	193,078																							
<p>【問合せ先】庶務係 0857-20-3481</p> <p>【9次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P344(国007)</p> <p>【事業の概要】 医療技術の高度化や医療供給体制の充実に伴い、高額な医療費の発生件数は年々増加しており、小規模保険者を中心に各医療保険者の財政運営の不安定要因となっている。このような高額医療費の発生による影響を緩和するため、鳥取県国民健康保険団体連合会が実施している高額医療費共同事業に対して拠出するもの。 実際に発生した医療費に応じて、各市町村に交付金が交付される（80万円を超える医療費が対象）。</p> <p>【事業の成果】 鳥取県国民健康保険団体連合会が行う共同事業に拠出し、県内の市町村国保間の保険料の平準化、財政の安定化に資した。 拠出額 平成22年度 389,638,875円 平成23年度 390,568,019円 平成24年度 403,509,199円</p> <p>【今後の課題・方向性】 80万円を超える高額医療費の発生による影響を緩和するため、今後も高額医療費共同事業を推進する。</p> <p>※その他財源のその他は、国民健康保険料他</p>																								
(参考)																								
前年度決算額	390,568																							
評価結果	国保保険者間で負担金を拠出し合い、共同事業として高額な医療費の発生による影響の緩和を図る。																							

国009	項目名	保険財政共同安定化事業拠出金		
主要な施策	保険財政共同安定化事業拠出金	ページ	60	所 属 名
年度	H24	福祉保健部 保険年金課		
事業の概要	<p>【問合せ先】庶務係 0857-20-3481</p> <p>【9次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P344(国008)</p> <p>【事業の概要】 医療技術の高度化や医療供給体制の充実に伴い、高額な医療費の発生件数は年々増加しており、小規模保険者を中心に各医療保険者の財政運営の不安定要因となっている。このような高額医療費の発生による影響を緩和するため平成18年10月よりレセプト1件30万円を超える医療費(80万円まで)に係る給付費を対象とした保険財政共同安定化事業が創設され、その事業に係る拠出金を負担するもの。</p> <p>【事業の成果】 各市町村が拠出金を負担し合い、国保連合会が主体となって共同事業を行うことにより、県内の国保会計の安定化が図られた。 平成22年度 2,047,102,657円 平成23年度 1,932,736,091円 平成24年度 1,986,104,068円</p> <p>【今後の課題・方向性】 不測の高額な医療費が生じた場合の激変緩和のため、国民健康保険団体連合会が主体となり県内市町村が共同で行う再保険的な事業に対して拠出金を負担する。 ※その他財源のその他は、保険財政共同安定化事業交付金</p>			
会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)			
款	共同事業拠出金			
項	共同事業拠出金			
目	保険財政共同安定化事業拠出金			
(単位:千円)				
当初予算額	2,196,250			
補正予算額	△ 200,789			
予算流・充用額	0			
最終予算額	1,995,461			
本年度決算額	1,986,104			
区分	決算額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	1,986,104		
	一般財源	0		
	計	1,986,104		
評価結果	不測の高額な医療費が生じた場合の激変緩和のため、国民健康保険団体連合会が主体となり県内市町村が共同で行う再保険的な事業に対して拠出金を負担する。平成27年度から共同化事業の対象が全レセプト(現在は1件30万円以上)となることが決まっている。			
(参考)				
前年度決算額	1,932,736			

国010	項目名	特定健康診査等事業費														
主要な施策	特定健康診査等事業費	ページ	61	所 属 名												
年度	H24	福祉保健部 保険年金課														
事業の概要	<p>【問合せ先】保健医療福祉連携課 総合健診係 0857-20-0320</p> <p>【9次総の施策体系】No.3102</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P345(国008)</p> <p>【事業の概要】 特定健診・特定保健指導を本市の国民健康保険被保険者を対象として、実施する。</p> <p>【事業の成果】 ◇利用状況 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>特定健診(受診率)</td> <td>特定保健指導(利用率)</td> </tr> <tr> <td>22年度</td> <td>7,261人(23.4%)</td> <td>171人(19.9%) 延336人</td> </tr> <tr> <td>23年度</td> <td>7,436人(23.8%)</td> <td>194人(22.3%) 延515人</td> </tr> <tr> <td>24年度</td> <td>8,533人(26.2%)</td> <td>231人(25.8%) 延662人(見込み)</td> </tr> </table> ◇委託料 22年度 23,892,764円 23年度 30,064,625円 24年度 37,892,100円 </p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も被保険者の健康保持増進のために必要な事業を推進する。 ※その他財源のその他は、国民健康保険料他</p>					特定健診(受診率)	特定保健指導(利用率)	22年度	7,261人(23.4%)	171人(19.9%) 延336人	23年度	7,436人(23.8%)	194人(22.3%) 延515人	24年度	8,533人(26.2%)	231人(25.8%) 延662人(見込み)
	特定健診(受診率)	特定保健指導(利用率)														
22年度	7,261人(23.4%)	171人(19.9%) 延336人														
23年度	7,436人(23.8%)	194人(22.3%) 延515人														
24年度	8,533人(26.2%)	231人(25.8%) 延662人(見込み)														
会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)															
款	保健事業費															
項	特定健康診査等事業費															
目	特定健康診査等事業費															
(単位:千円)																
当初予算額	87,160															
補正予算額	△ 43,066															
予算流・充用額	0															
最終予算額	44,094															
本年度決算額	38,838															
区分	決算額															
財源内訳	国・県支出金	29,930														
	地方債	0														
	その他	8,908														
	一般財源	0														
	計	38,838														
評価結果	第2期鳥取市国民健康保険特定健康診査等実施計画(平成25~29年度)に掲げる特定健診受診率及び特定保健指導利用率の目標値達成に努め、市民の健康増進に取り組む。															
(参考)																
前年度決算額	31,043															

国011	項目名	医科運営費	
主要な施策	運営費	ページ	62
年度	H24	所 属 名	
会計名	福祉保健部 保険年金課		
国民健康保険費特別会計(直診勘定)		事業の概要	
款	総務費	【問合せ先】佐治町総合支所 市民福祉課 0858-88-0212	
項	医科施設管理費	【9次総の施策体系】3101	
目	一般管理費	【予算計上の経過】	
(単位:千円)		予算事業別概要目次	
当初予算額	38,213	当初予算・P345(国010)	
補正予算額	△2,207	【事業の概要】	
予算流・充用額	0	地域医療の確保・充実を目指して医療・保健・福祉の連携が取れた保健医療体制の確立に重点をおきながら予防対策を積極的に推進し住民の健康づくりに努める。	
最終予算額	36,006	【事業の成果】	
本年度決算額	33,512	佐治診療所(医科)の運営に要する経費	
区分	決算額	22年度 23年度 24年度	
財源内訳	0	年間診療日数 215日 220日 213日	
国・県支出金	0	年間件数 6,076件 6,453件 6,803件	
地方債	0	1日平均 28.3件 29.3件 31.9件	
その他	33,512	診療報酬収入 72,386,518円 86,053,458円 82,145,405円	
一般財源	0	その他雑入 8,706,860円 10,281,002円 9,608,642円	
計	33,512	その他収入 6,660,229円 9,932,550円 13,281,739円	
収入計	87,753,607円	106,267,010円 105,035,786円	
支出計	83,233,102円	100,879,560円 95,944,394円	
差 額	4,520,505円	5,387,450円 9,091,392円	
参考)		※その他雑入は健診、予防接種等	
前年度決算額	34,258	【今後の課題・方向性】	
評価結果	住民の健康維持を図るために、引き続き地域医療サービスの提供に努めるには、安定的な医師確保が不可欠であることから、電子カルテの導入など医師の勤務しやすい環境の整備に努めていく。また、経費削減により経営安定化を目指すため、医薬品調達価格の引き下げにも取り組んでいく。	無医村の状態を平成元年に解消できた医療提供のための事業である。地域の人口減少はあるものの、高齢化の進展によりますます需要が高まることが想定される。地域の生活状況に合わせた事業展開や市立病院との連携の強化により、改善を加えながら安定的な運営を維持する。 ※その他財源のその他は、診療収入他	

国012	項目名	医科保健事業費	
主要な施策	保健事業費	ページ	62
年度	H24	所 属 名	
会計名	福祉保健部 保険年金課		
国民健康保険費特別会計(直診勘定)		事業の概要	
款	総務費	【問合せ先】佐治町総合支所 市民福祉課 0858-88-0212	
項	医科施設管理費	【9次総の施策体系】3101	
目	一般管理費	【予算計上の経過】	
(単位:千円)		予算事業別概要目次	
当初予算額	8,996	当初予算・P346(国011)	
補正予算額	△4,017	【事業の概要】	
予算流・充用額	0	直営診療施設は、医療の確保を図ることのほか、国保の保健事業の中核として、医療と疾病予防の一体的運営に資すること、また、国保の被保険者の健康保持増進に寄与するという役割を担っている。具体的には、総合相談事業、在宅訪問看護・指導事業、精神障害者のリハビリテーション事業、健康教育・相談事業、地区健康推進リーダーの育成などの保健事業を実施する。	
最終予算額	4,979	【事業の成果】	
本年度決算額	4,658	22年度 8,726,969円	
区分	決算額	23年度 8,964,249円	
財源内訳	0	24年度 4,658,404円	
国・県支出金	0	【今後の課題・方向性】	
地方債	0	住民の健康維持を図るため、疾病の予防、早期発見、治療、リハビリテーションに至る保健事業を幅広く実施する。	
その他	2,808		
一般財源	1,850		
計	4,658		
参考)			
前年度決算額	8,964	評価結果	
評価結果	住民の健康維持を図るため、疾病の予防、早期発見、治療、リハビリテーションに至る保健事業を幅広く実施する		

国013	項目名	歯科運営費																																									
主要な施策	運営費	ページ	62																																								
年度	H24	所 属 名																																									
会計名	福祉保健部 保険年金課																																										
国民健康保険費特別会計(直診勘定)		事業の概要																																									
款	総務費	【問合せ先】佐治町総合支所 市民福祉課 0858-88-0212																																									
項	歯科施設管理費	【9次総の施策体系】3101																																									
目	一般管理費	【予算計上の経過】																																									
(単位:千円)		予算事業別概要目次																																									
当初予算額	7,898	当初予算・P346(国012)																																									
補正予算額	△879	【事業の概要】																																									
予算流・充用額	0	佐治町内に歯科医院がないため、包括的地域医療体制の確立を図るとともに、口腔衛生の普及に努め、住民の健康づくりを指導する。																																									
最終予算額	7,019	【事業の成果】																																									
本年度決算額	5,750	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> <td>24年度</td> </tr> <tr> <td>年間診療日数</td> <td>242日</td> <td>254日</td> <td>252日</td> </tr> <tr> <td>年間件数</td> <td>4,378件</td> <td>4,625件</td> <td>4,283件</td> </tr> <tr> <td>1日平均</td> <td>18.1件</td> <td>18.2件</td> <td>17.0件</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>32,680,904円</td> <td>32,575,309円</td> <td>32,059,349円</td> </tr> <tr> <td>その他雑入</td> <td>1,146,299円</td> <td>912,697円</td> <td>1,000,783円</td> </tr> <tr> <td>その他収入</td> <td>4,200,000円</td> <td>7,753,000円</td> <td>4,047,166円</td> </tr> <tr> <td>収入計</td> <td>38,027,203円</td> <td>41,241,006円</td> <td>37,107,298円</td> </tr> <tr> <td>支出計</td> <td>42,049,194円</td> <td>39,362,840円</td> <td>38,137,760円</td> </tr> <tr> <td>差 額</td> <td>△4,021,991円</td> <td>1,878,166円</td> <td>△1,030,462円</td> </tr> </table>			22年度	23年度	24年度	年間診療日数	242日	254日	252日	年間件数	4,378件	4,625件	4,283件	1日平均	18.1件	18.2件	17.0件	診療報酬収入	32,680,904円	32,575,309円	32,059,349円	その他雑入	1,146,299円	912,697円	1,000,783円	その他収入	4,200,000円	7,753,000円	4,047,166円	収入計	38,027,203円	41,241,006円	37,107,298円	支出計	42,049,194円	39,362,840円	38,137,760円	差 額	△4,021,991円	1,878,166円	△1,030,462円
	22年度	23年度	24年度																																								
年間診療日数	242日	254日	252日																																								
年間件数	4,378件	4,625件	4,283件																																								
1日平均	18.1件	18.2件	17.0件																																								
診療報酬収入	32,680,904円	32,575,309円	32,059,349円																																								
その他雑入	1,146,299円	912,697円	1,000,783円																																								
その他収入	4,200,000円	7,753,000円	4,047,166円																																								
収入計	38,027,203円	41,241,006円	37,107,298円																																								
支出計	42,049,194円	39,362,840円	38,137,760円																																								
差 額	△4,021,991円	1,878,166円	△1,030,462円																																								
区分	決算額	※その他雑入は健診等																																									
財源内訳	国・県支出金	【今後の課題・方向性】																																									
	0	医師の確保・患者数及び収益の増加に努めていくことが現在の課題ではあるが、住民の健康維持を図るため、引き続き地域医療サービスの提供に努めていく。																																									
	地方債	※その他財源のその他は、診療収入他																																									
	0																																										
	その他																																										
	5,750																																										
	一般財源																																										
	0																																										
	計																																										
	5,750																																										
参考)	前年度決算額	7,050	評価結果																																								
			医師の確保・患者数及び収益の増加に努めながら、住民の健康維持を図るため、今後も引き続き地域医療サービスを提供する。																																								

国014	項目名	歯科保健事業費							
主要な施策	保健事業費	ページ	62						
年度	H24	所 属 名							
会計名	福祉保健部 保険年金課								
国民健康保険費特別会計(直診勘定)		事業の概要							
款	総務費	【問合せ先】佐治町総合支所 市民福祉課 0858-88-0212							
項	歯科施設管理費	【9次総の施策体系】3101							
目	一般管理費	【予算計上の経過】							
(単位:千円)		予算事業別概要目次							
当初予算額	8,524	当初予算・P347(国013)							
補正予算額	△101	【事業の概要】							
予算流・充用額	0	口腔衛生管理に努め、住民の健康維持を図るため、総合相談窓口事業、在宅訪問歯科指導、地区健康教室、歯科教室、園児・児童・生徒に対する歯科教育、乳幼児・妊婦・成人・高齢者の歯科相談などを実施する。							
最終予算額	8,423	【事業の成果】							
本年度決算額	8,369	<table border="1"> <tr> <td>22年度</td> <td>8,577,918円</td> </tr> <tr> <td>23年度</td> <td>8,537,890円</td> </tr> <tr> <td>24年度</td> <td>8,369,558円</td> </tr> </table>		22年度	8,577,918円	23年度	8,537,890円	24年度	8,369,558円
22年度	8,577,918円								
23年度	8,537,890円								
24年度	8,369,558円								
区分	決算額	【今後の課題・方向性】							
財源内訳	国・県支出金	住民の健康維持を図るため、引き続き保健事業を推進する。							
	0								
	地方債								
	0								
	その他								
	3,348								
	一般財源								
	5,021								
	計								
	8,369								
参考)	前年度決算額	8,538	評価結果						
			地域住民の健康維持を図るため、引き続き保健事業を推進する。						

国015	項目名	電源立地地域対策交付金事業費																						
主要な施策	電源立地地域対策交付金事業費	ページ	62	所 属 名																				
年度	H24	福祉保健部 保険年金課																						
会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)																							
款	総務費	事業の概要 【問合せ先】佐治町総合支所 市民福祉課 0858-88-0212 【9次総の施策体系】3101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・なし、12月補正予算・P49(国003) 【事業の概要】 地域医療の継続、充実を図るため、電源立地地域対策交付金を活用し、医療器具を購入する。 【事業の成果】 平成22年度 なし 平成23年度 電子内視鏡システム X線スタンド及びX線保持装置 平成24年度 デジタル画像診断システム 【今後の課題・方向性】 地域医療の確保と充実、保健・医療・福祉の連携のとれた保健医療体制の確立のため、臨時的に活用できる財源により実施したものであり、今後も活用の機会があれば積極的に取り入れる。																						
項	施設整備費																							
目	診療施設等整備費																							
(単位:千円)																								
当初予算額	0																							
補正予算額	7,119																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	7,119	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
本年度決算額	6,825																							
区 分	決算額																							
財源内訳	国・県支出金	5,798																						
	地方債	0																						
	その他	0																						
	一般財源	1,027																						
	計	6,825																						
(参考)	前年度決算額	7,948	<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>地域医療の確保と充実、保健・医療・福祉の連携のとれた保健医療体制の確立のため、臨時的に活用できる財源により実施したものであり、今後も活用の機会があれば積極的に取り入れる。</td> </tr> </table>		評価結果	地域医療の確保と充実、保健・医療・福祉の連携のとれた保健医療体制の確立のため、臨時的に活用できる財源により実施したものであり、今後も活用の機会があれば積極的に取り入れる。																		
評価結果	地域医療の確保と充実、保健・医療・福祉の連携のとれた保健医療体制の確立のため、臨時的に活用できる財源により実施したものであり、今後も活用の機会があれば積極的に取り入れる。																							

国016	項目名	長期借入金元金償還金																						
主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	62	所 属 名																				
年度	H24	福祉保健部 保険年金課																						
会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)																							
款	公債費	事業の概要 【問合せ先】佐治町総合支所 市民福祉課 0858-88-0212 【9次総の施策体系】0202 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P347(国014) 【事業の概要】 診療所(医科)の施設整備に係る起債の元金償還金 【事業の成果】 起債年月 借入金額 内容 平成13年1月 7,000千円 内視鏡ビデオ情報システム一式 平成17年3月 5,200千円 レントゲン(X線テレビシステム) 平成18年3月 1,000千円 自動現像機 平成20年3月 1,700千円 施設改修工事(屋内通路、応接・更衣室新設等) 【今後の課題・方向性】 地域医療の維持・向上のための機器購入等に活用した起債の償還について、診療所の健全経営を念頭におきながら適正な償還に努めていく。																						
項	公債費																							
目	元金																							
(単位:千円)																								
当初予算額	1,289																							
補正予算額	0																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	1,289	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>386</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	386	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	386																							
その他	0																							
本年度決算額	1,288																							
区 分	決算額																							
財源内訳	国・県支出金	0																						
	地方債	0																						
	その他	386																						
	一般財源	902																						
	計	1,288																						
(参考)	前年度決算額	1,685	<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>佐治町国民健康保険診療所(医科)の施設整備に係る起債の元金を償還する</td> </tr> </table>		評価結果	佐治町国民健康保険診療所(医科)の施設整備に係る起債の元金を償還する																		
評価結果	佐治町国民健康保険診療所(医科)の施設整備に係る起債の元金を償還する																							

国017	項目名	長期借入金利子償還金	
主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	62
年度	H24	所 属 名	
会計名	福祉保健部 保険年金課		
国民健康保険費特別会計(直診勘定)		事業の概要	
款	公債費	【問合せ先】佐治町総合支所 市民福祉課 0858-88-0212	
項	公債費	【9次総の施策体系】0202	
目	利子	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P348(国015)	
(単位:千円)		【事業の概要】 診療所(医科)の施設整備に係る起債の利子償還金	
当初予算額	68	【事業の成果】 診療所(医科)の施設整備に係る起債の利子を償還した。 起債年月 借入金額 内容 平成13年1月 7,000千円 内視鏡ビデオ情報システム一式 平成17年3月 5,200千円 レントゲン(X線テレビシステム) 平成18年3月 1,000千円 自動現像機 平成20年3月 1,700千円 施設改修工事(屋内通路、応接・更衣室新設等)	
補正予算額	0	【今後の課題・方向性】 地域医療の維持・向上のための機器購入等に活用した起債の償還。診療所の健全経営を念頭におきながら適正な償還に努めていく。	
予算流・充用額	0		
最終予算額	68		
本年度決算額	68		
区分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	20	
	一般財源	48	
	計	68	
その他の財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
贈収入	20		
その他	0		
(参考)	評価結果	佐治町国民健康保険診療所(医科)の施設整備に係る起債に係る利子を償還する	
前年度決算額	94		

高障住001	項目名	高齢者住宅整備資金貸付事業費	
主要な施策	高齢者住宅整備資金貸付事業費	ページ	67
年度	H24	所 属 名	
会計名	福祉保健部 高齢社会課		
高齢者住宅整備資金貸付事業費特別会計		事業の概要	
款	高齢者住宅整備資金貸付事業費	【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453	
項	高齢者住宅整備資金貸付事業費	【9次総の施策体系】3201	
目	高齢者住宅整備資金貸付事業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P349(高障住001)	
(単位:千円)		【事業の概要】 高齢者の居住環境整備のための増築・改修等が経済的に困難な世帯に対し、低金利で整備資金の貸付を行う。 ・貸付対象者 市内に居住し、60歳以上の高齢者と同居する60歳未満の家族 ・対象事業 高齢者の専用居室等の増築(新築は対象外) ・貸付金額 500千円~2,500千円 ・貸付利率 年3.5%以内(財政融資資金の利率により変動) ・償還期間、方法 10年以内 元利均等半年賦償還(6月・12月)	
当初予算額	2,550	【事業の成果】	
補正予算額	△2,500	平成22年度	貸付額 0千円 件数 0件
予算流・充用額	0	平成23年度	0千円 0件
最終予算額	50	平成24年度	0千円 0件
本年度決算額	2	【今後の課題・方向性】 高齢者人口の増加等により、今後における高齢者向けの住宅改修・増改築のニーズは高く、事業継続は必要である。	
区分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	2	
	一般財源	0	
	計	2	
その他の財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
贈収入	0		
その他	2		
(参考)	評価結果	高齢者人口の増加等により、今後における高齢者向けの住宅改修・増改築のニーズは高く、事業継続は必要である。	
前年度決算額	2		

高障住002	項目名	長期借入金元金償還金																						
主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	67	所 属 名																				
年度	H24	福祉保健部 高齢社会課																						
事業の概要	<p>【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453</p> <p>【9次総の施策体系】3201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P349(高障住002)</p> <p>【事業の概要】 高齢者住宅整備資金貸付事業を行うため、財務省より財政融資資金の借入をしており、その元金償還金</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>元 金</th> <th>利 子</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2,795千円</td> <td>101千円</td> <td>2,896千円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1,767千円</td> <td>69千円</td> <td>1,836千円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1,560千円</td> <td>49千円</td> <td>1,609千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 返済まで着実に償還を実施していく。</p>					元 金	利 子	合 計	平成22年度	2,795千円	101千円	2,896千円	平成23年度	1,767千円	69千円	1,836千円	平成24年度	1,560千円	49千円	1,609千円				
	元 金	利 子	合 計																					
平成22年度	2,795千円	101千円	2,896千円																					
平成23年度	1,767千円	69千円	1,836千円																					
平成24年度	1,560千円	49千円	1,609千円																					
会計名	高齢者住宅整備資金貸付事業費特別会計																							
款	公債費																							
項	公債費																							
目	元金																							
(単位:千円)																								
当初予算額	1,561																							
補正予算額	0																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	1,561	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>1,560</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	1,560	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	1,560																							
その他	0																							
本年度決算額	1,560																							
区 分	決算額																							
財源内訳	国・県支出金	0																						
	地方債	0																						
	その他	1,560																						
	一般財源	0																						
	計	1,560																						
(参考)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価結果</th> <th>返済まで着実に償還を実施していく。</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前年度決算額</td> <td>1,767</td> </tr> </tbody> </table>				評価結果	返済まで着実に償還を実施していく。	前年度決算額	1,767																
評価結果	返済まで着実に償還を実施していく。																							
前年度決算額	1,767																							

高障住003	項目名	長期借入金利子償還金																						
主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	67	所 属 名																				
年度	H24	福祉保健部 高齢社会課																						
事業の概要	<p>【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453</p> <p>【9次総の施策体系】3201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P350(高障住003)</p> <p>【事業の概要】 高齢者住宅整備資金貸付事業を行うため、財務省より財政融資資金の借入をしており、その利子償還金</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>元 金</th> <th>利 子</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2,795千円</td> <td>101千円</td> <td>2,896千円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1,767千円</td> <td>69千円</td> <td>1,836千円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1,560千円</td> <td>49千円</td> <td>1,609千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 返済まで着実に償還を実施していく。</p>					元 金	利 子	合 計	平成22年度	2,795千円	101千円	2,896千円	平成23年度	1,767千円	69千円	1,836千円	平成24年度	1,560千円	49千円	1,609千円				
	元 金	利 子	合 計																					
平成22年度	2,795千円	101千円	2,896千円																					
平成23年度	1,767千円	69千円	1,836千円																					
平成24年度	1,560千円	49千円	1,609千円																					
会計名	高齢者住宅整備資金貸付事業費特別会計																							
款	公債費																							
項	公債費																							
目	利子																							
(単位:千円)																								
当初予算額	120																							
補正予算額	△70																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	50	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	49	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	49																							
その他	0																							
本年度決算額	49																							
区 分	決算額																							
財源内訳	国・県支出金	0																						
	地方債	0																						
	その他	49																						
	一般財源	0																						
	計	49																						
(参考)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価結果</th> <th>返済まで着実に償還を実施していく。</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前年度決算額</td> <td>69</td> </tr> </tbody> </table>				評価結果	返済まで着実に償還を実施していく。	前年度決算額	69																
評価結果	返済まで着実に償還を実施していく。																							
前年度決算額	69																							

高障住004	項目名	障害者住宅整備資金貸付事業費
--------	-----	----------------

主要な施策	一般会計へ繰出	ページ	68
-------	---------	-----	----

所 属 名	福祉保健部 障がい福祉課
-------	-----------------

年度	H24
----	-----

事業の概要

会計名	障害者住宅整備資金貸付事業費特別会計
款	諸支出金
項	繰出金
目	一般会計へ繰出

【問合せ先】障がい福祉係 0857-20-3474

【9次総の施策体系】3201
 【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P350（高障住004）

(単位:千円)

当初予算額	0
補正予算額	187
予算流・充用額	0

【事業の概要】
 本市に居住する重度の障がい者（身障1級～4級所持者、療育手帳「A」所持者）又はその障がい者と同居する親族に対し障がい者の居住環境を整備する資金として融資するものであり、その貸付金は1件当たり2,500千円までとし、返済期限は10年以内の半年賦元利均等償還とする。

【事業の成果】
 貸付実績なし。

最終予算額	187
本年度決算額	187

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

【今後の課題・方向性】
 住宅改良助成事業の活用により貸付実績が減少している。

区 分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	187
計	187

(参考)

前年度決算額	628
--------	-----

評価結果	重度障がい者の住宅環境を整備するためには今後も継続する。
------	------------------------------

住001	項目名	事務費
------	-----	-----

主要な施策	事務費	ページ	70
-------	-----	-----	----

所 属 名	総務部人権政策監 人権推進課
-------	-------------------

年度	H24
----	-----

事業の概要

会計名	住宅新築資金等貸付事業費特別会計
款	住宅新築資金等貸付事業費
項	住宅新築資金等貸付事業費
目	住宅新築資金等貸付事業費

【問合せ先】同和対策係 0857-20-3141

【9次総の施策体系】2201
 【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P352（住001）

(単位:千円)

当初予算額	3,437
補正予算額	△1,203
予算流・充用額	0

【事業の概要】
 対象地域において、住宅の新築、改修及び宅地の取得を促進することにより住環境の改善を図ることを目的とした住宅新築資金等貸付事業である。貸付事業は平成8年度をもって終了している。現在は貸付金の回収および起債の償還事務。

【事業の成果】
 住宅新築資金等貸付金の集金等に係る事務費を賄った。
 住宅新築資金等貸付金事務費
 22年度 3,565千円
 23年度 2,924千円
 24年度 2,226千円

最終予算額	2,234
本年度決算額	2,226

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

【今後の課題・方向性】
 住宅新築資金等貸付金の円滑な償還に努める。

区 分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	1,650
地方債	0
その他	0
一般財源	576
計	2,226

(参考)

前年度決算額	2,924
--------	-------

評価結果	住宅新築資金等貸付金の円滑な償還事務に努めるため、引き続き継続する。
------	------------------------------------

住002	項目名	長期借入金元金償還金																					
主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	70																				
年度	H24	所 属 名 総務部人権政策監 人権推進課																					
会計名	住宅新築資金等貸付事業費特別会計																						
款	公債費																						
項	公債費																						
目	元金																						
(単位:千円)																							
当初予算額	42,230																						
補正予算額	0																						
予算流・充用額	0																						
最終予算額	42,230																						
本年度決算額	42,229																						
区分	決算額																						
財源内訳	国・県支出金	2,017																					
	地方債	0																					
	その他	39,371																					
	一般財源	841																					
	計	42,229																					
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>36,469</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,902</td> </tr> </table>				その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	36,469	その他	2,902
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	36,469																						
その他	2,902																						
<p>【問合せ先】同和対策係 0857-20-3141</p> <p>【9次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P352（住002）</p> <p>【事業の概要】 対象地域において、住宅の新築、改修及び宅地の取得を促進することにより住環境の改善を図ることを目的とした住宅新築資金等貸付事業である。貸付事業は平成8年度をもって終了している。現在は貸付金の起債元金の償還。</p> <p>【事業の成果】 住宅新築資金等貸付金長期借入金元金償還金 22年度 67,350千円 23年度 59,185千円 24年度 42,229千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 貸付金の起債元金の円滑な償還に努める。</p> <p>※その他財源のその他は、前年度繰越金。</p>																							
(参考)																							
前年度決算額	59,185																						
評価結果	住宅新築資金等貸付金の起債元金の円滑な償還に努めるため、引き続き継続する。																						

住003	項目名	長期借入金利子償還金																					
主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	70																				
年度	H24	所 属 名 総務部人権政策監 人権推進課																					
会計名	住宅新築資金等貸付事業費特別会計																						
款	公債費																						
項	公債費																						
目	利子																						
(単位:千円)																							
当初予算額	10,726																						
補正予算額	0																						
予算流・充用額	0																						
最終予算額	10,726																						
本年度決算額	10,725																						
区分	決算額																						
財源内訳	国・県支出金	0																					
	地方債	0																					
	その他	10,725																					
	一般財源	0																					
	計	10,725																					
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>10,725</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>				その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	10,725	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	10,725																						
その他	0																						
<p>【問合せ先】同和対策係 0857-20-3141</p> <p>【9次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P353（住003）</p> <p>【事業の概要】 対象地域において、住宅の新築、改修及び宅地の取得を促進することにより住環境の改善を図ることを目的とした住宅新築資金等貸付事業である。貸付事業は平成8年度をもって終了している。現在は貸付金の起債利子の償還。</p> <p>【事業の成果】 住宅新築資金等貸付金長期借入金利子償還金 22年度 16,288千円 23年度 13,222千円 24年度 10,725千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 貸付金の起債利子の円滑な償還に努める。</p>																							
(参考)																							
前年度決算額	13,222																						
評価結果	住宅新築資金等貸付金の起債利子の円滑な償還に努めるため、引き続き継続する。																						

土001	項目名	土地取得費事務費		
主要な施策	事務費	ページ	72	所 属 名
年度	H24	総務部総務調整監 財産経営課		
会計名	事業の概要			
土地取得費特別会計	【問合せ先】財産政策第一係 0857-20-3851			
款 土地取得事業費	【9次総の施策体系】0202			
項 土地取得事業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P354(土001)			
目 事務費	【事業の概要】 公用または公共用に供する土地、公共の利益のために取得する必要のある土地等をあらかじめ取得することにより事業の円滑な執行を図るため、土地開発基金を設置し、その運用益金の管理を行う。			
(単位:千円)	【事業の成果】 土地開発基金を確実かつ効率的な運用に努めるため繰替運用を行い、基金の有効活用を図る。			
当初予算額	1,444	○事業の内容・実績(過去3年)		
補正予算額	272,304	平成22年度実績 3,572千円(運用利率0.15%)		
予算流・充用額	0	平成23年度実績 1,431千円(運用利率0.06%)		
最終予算額	273,748	平成24年度実績 273,740千円(運用利率0.06%)		
本年度決算額	273,740	【今後の課題・方向性】 土地開発基金を設置し確実かつ効率的な運用に努めると共に、基金の有効活用を図る。		
区分	決算額	○事業の内容・実績(過去3年)		
財源内訳	0	平成22年度実績 3,572千円(運用利率0.15%)		
国・県支出金	0	平成23年度実績 1,431千円(運用利率0.06%)		
地方債	0	平成24年度実績 273,740千円(運用利率0.06%)		
その他	273,740	【今後の課題・方向性】 土地開発基金を設置し確実かつ効率的な運用に努めると共に、基金の有効活用を図る。		
一般財源	0			
計	273,740			
(参考)		評価結果		
前年度決算額	1,431	土地開発基金を設置し確実かつ効率的な運用に努めると共に、基金の有効活用を図る。		

墓001	項目名	第二いなば墓苑用地取得費		
主要な施策	第二いなば墓苑用地取得費	ページ	74	所 属 名
年度	H24	環境下水道部 生活環境課		
会計名	事業の概要			
墓苑事業費特別会計	【問合せ先】環境衛生係 0857-20-3216			
款 墓苑費	【9次総の施策体系】4201			
項 墓苑費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P355(墓001)			
目 墓苑費	【事業の概要】 使用料収入をもって、債務負担行為により取得した第二いなば墓苑の用地にかかる費用を償還する。			
(単位:千円)	【事業の成果】 平成22年度 54,103千円 平成23年度 15,500千円 平成24年度 20,690千円			
当初予算額	14,970	【今後の課題・方向性】 今後も償還を継続する。		
補正予算額	5,720			
予算流・充用額	0			
最終予算額	20,690	評価結果		
本年度決算額	20,690	使用料収入に即した償還を行う。		
区分	決算額			
財源内訳	0			
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	20,690			
一般財源	0			
計	20,690			
(参考)		評価結果		
前年度決算額	15,500	使用料収入に即した償還を行う。		

墓002	項目名	墓地管理費	
主要な施策	墓地管理費	ページ	74
年度	H24	所 属 名	
会計名	環境下水道部 生活環境課		
墓苑事業費特別会計	事業の概要		
款 墓苑費	【問合せ先】環境衛生係 0857-20-3216		
項 墓苑費	【9次総の施策体系】4201		
目 墓苑費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P355 (墓002)		
(単位:千円)	【事業の概要】 市営墓地の適正な維持管理を行うことで、墓石等の保護及び参拝者の安全確保を図っている。		
当初予算額 8,883	【事業の成果】 現状を把握し、計画的な修繕を行うことにより、参拝者の安全確保を図った。		
補正予算額 595	【今後の課題・方向性】 毎年度、継続的に樹木を伐採し、良好な景観を維持する。		
予算流・充用額 0	【参考】		
最終予算額 9,478	評価結果		
本年度決算額 8,545	墓地管理費が、墓苑特別会計に統合されたことに伴い、本事業も墓地管理費(番号1519)に統合し、廃止		
区分	決算額	その他財源の内訳	
国・県支出金	0	分担金	0
地方債	0	負担金	0
その他	8,545	使用料	8,545
一般財源	0	手数料	0
計	8,545	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0

介001	項目名	介護サービス等諸費	
主要な施策	介護サービス等諸費	ページ	76
年度	H24	所 属 名	
会計名	福祉保健部 高齢社会課		
介護保険費特別会計	事業の概要		
款 保険給付費	【問合せ先】賦課徴収係 0857-20-3452		
項 介護サービス等諸費	【9次総の施策体系】3201		
目 介護サービス等諸費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P356(介001)、12月補正予算・P50(介001)		
(単位:千円)	【事業の概要】 介護保険は、加齢による病気等で介護が必要な人に対して介護サービスを提供する制度として、国民の共同連帯の理念に基づき平成12年4月に創設された。介護サービス等諸費では、介護サービスを利用した要介護1～5の本市被保険者に対して、約9割を保険給付として支給した。		
当初予算額 14,048,931	①県国保連合会からの一括請求に対して支払を行う。 (居宅介護サービス)・訪問介護・通所介護 など (施設介護サービス)・介護老人福祉施設 など (地域密着型サービス)・小規模多機能型居宅介護 など		
補正予算額 209,059	②被保険者からの申請があった場合には支払を行う。 ・特定福祉用具販売 ・住宅改修費 ・高額介護サービス費		
予算流・充用額 △13,662	【事業の成果】 加齢や病気等で常時介護が必要となっても、介護サービスを利用しながら、住み慣れた地域で安心・安全に生活する仕組みの定着に繋がる。		
最終予算額 14,244,328	<介護給付費の推移> 平成22年度 12,617,717千円(H22.3～H23.2利用分) 平成23年度 13,167,575千円(H23.3～H24.2利用分) 平成24年度 14,083,053千円(H24.3～H25.2利用分)		
本年度決算額 14,083,053	【今後の課題・方向性】 今後とも介護サービスを利用した要介護1～5の被保険者に対し、約9割を保険給付として支給し、本市の要介護認定者の日常生活を支えていく。また、事業所の請求内容の調査などを通じて介護給付費の適正化を推進していく。		
区分	決算額	その他財源の内訳	
国・県支出金	5,533,195	分担金	0
地方債	0	負担金	0
その他	6,790,924	使用料	0
一般財源	1,758,934	手数料	0
計	14,083,053	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	112,563
		贈収入	12,269
		その他	6,666,092
【参考】	評価結果		
前年度決算額 13,167,575	今後とも介護サービスを利用した要介護1～5の被保険者に対し、約9割を保険給付として支給し、本市の要介護認定者の日常生活を支えていく。また、事業所の請求内容の調査などを通じて介護給付費の適正化を推進していく。		

介002	項目名	介護予防サービス等諸費
------	-----	-------------

主要な施策	介護予防サービス等諸費	ページ	76
-------	-------------	-----	----

年度	H24
----	-----

会計名	介護保険費特別会計
款	保険給付費
項	介護予防サービス等諸費
目	介護予防サービス等諸費

(単位:千円)

当初予算額	801,554
補正予算額	3,693
予算流・充用額	13,662

最終予算額	818,909
-------	---------

本年度決算額	818,909
--------	---------

区分	決算額
国・県支出金	321,979
地方債	0
その他	394,650
一般財源	102,280
計	818,909

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	6,593
贈収入	0
その他	388,057

(参考)

前年度決算額	760,911
--------	---------

評価結果	今後とも介護予防サービスを利用した要支援1～2の被保険者に対し、約9割を保険給付として支給し、本市の要介護認定者の日常生活を支えていく。また、事業所の請求内容の調査などを通じて介護給付費の適正化を推進していく。
------	---

事業の概要

【問合せ先】 賦課徴収課係 0857-20-3452
 【第9次総の施策体系】 3201
 【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P356(介002)、12月補正予算・P50(介002)

【事業の概要】
 介護保険は、加齢による病気等で介護が必要な人に対して介護サービスを提供する制度として、国民の共同連帯の理念に基づき平成12年4月に創設された。介護予防サービス等諸費では、介護予防サービスを利用した要支援1～2の本市被保険者に対して、約9割を保険給付として支給した。
 ①県国保連合会からの一括請求に対して支払を行う。
 (介護予防サービス費)・介護予防訪問介護・介護予防通所介護 など
 (地域密着型介護予防サービス費)・介護予防小規模多機能型居宅介護 など
 ②被保険者からの申請があった場合には支払を行う。
 ・特定介護予防福祉用具販売 ・介護予防住宅改修費 ・高額介護予防サービス費

【事業の成果】
 介護予防サービスを利用し、要介護状態の軽減・悪化防止のための支援や日常生活の支援を受けながら、住み慣れた地域で安心・安全に生活する仕組みの定着に繋がる。
 <介護給付費の推移>
 平成22年度 693,171千円(H22.3～H23.2利用分)
 平成23年度 760,911千円(H23.3～H24.2利用分)
 平成24年度 818,909千円(H24.3～H25.2利用分)

【今後の課題・方向性】
 今後とも介護予防サービスを利用した要支援1～2の被保険者に対し、約9割を保険給付として支給し、本市の要支援認定者の日常生活を支えていく。また、事業所の請求内容の調査などを通じて介護給付費の適正化を推進していく。

※その他財源のその他は介護保険料他

所 属 名	福祉保健部 高齢社会課
-------	----------------

介003	項目名	二次予防事業対象者把握事業費
------	-----	----------------

主要な施策	二次予防事業対象者把握事業費	ページ	76
-------	----------------	-----	----

年度	H24
----	-----

会計名	介護保険費特別会計
款	地域支援事業費
項	介護予防事業費
目	二次予防事業費

(単位:千円)

当初予算額	40,085
補正予算額	△14,881
予算流・充用額	△2

最終予算額	25,202
-------	--------

本年度決算額	22,804
--------	--------

区分	決算額
国・県支出金	8,551
地方債	0
その他	11,402
一般財源	2,851
計	22,804

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	11,402

(参考)

前年度決算額	25,317
--------	--------

評価結果	事業の効率を上げる必要があるが、目的から介護給付費抑制につながる事業と考えられるため継続すべきものである。
------	---

事業の概要

【問合せ先】 高齢者福祉係 0857-20-3453
 【9次総の施策体系】 3102
 【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P357(介003)

【事業の概要】
 平成22年度の地域支援事業実施要綱の改正に伴い、要介護・要支援者を除く介護保険第1号被保険者全員に基本チェックリストを実施し、要介護状態等となる恐れが高い高齢者を把握する。該当者が、要介護状態等に陥ることなく健康的な生活を在宅で送ることができるよう支援するため、おたっしや教室への参加勧奨を行う。

【事業の成果】
 二次予防事業対象者を把握することにより、介護予防教室等に参加奨励することができた。

	二次予防事業対象者数
H23年度決算額	25,317千円 11,038人
H24年度決算額	22,804千円 10,047人

【今後の課題・方向性】
 要支援・要介護となる前の虚弱高齢者を早期発見し、介護予防事業の参加に繋げていく。また、基本チェックリストの結果をおたっしや教室ほか、他の事業への活用ができないか検討する。

※その他財源のその他は介護保険料他

所 属 名	福祉保健部 高齢社会課
-------	----------------

介004	項目名	おたっしや教室事業費		
主要な施策	通所型介護予防事業費	ページ	76	所 属 名
年度	H24	福祉保健部 高齢社会課		
会計名	事業の概要			
介護保険費特別会計	【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453			
款 地域支援事業費	【9次総の施策体系】3102			
項 介護予防事業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P357(介004)			
目 二次予防事業費	【事業の概要】 平成18年介護保険法改正により、地域支援事業の介護予防事業二次予防事業(旧:介護予防事業特定高齢者施策)の一環として、通所事業である本事業を開始。 内容としては ①看護師等による転倒予防、失禁予防、筋肉向上につながる各種運動の実施 ②栄養士及び歯科衛生士による食生活栄養相談及び口腔ケア指導 など			
(単位:千円)	【事業の成果】 運動機能等の低下が特に顕著に認められる高齢者(旧:特定高齢者)を対象に、介護予防、閉じこもり防止を図るため、参加無料の集団通所型の教室を実施し、健康的に生活が送れるよう支援できた。 平成21年度決算額 20,281千円 参加者 324人 平成22年度決算額 24,675千円 参加者 306人 平成23年度決算額 24,700千円 参加者 374人 平成24年度決算額 30,992千円 参加者 543人			
当初予算額	30,990	【今後の課題・方向性】 事業内容を見直して、参加者の増加を図る必要がある。 ※その他財源のその他は介護保険料他		
補正予算額	0			
予算流・充用額	2			
最終予算額	30,992	その他財源の内訳		
本年度決算額	30,992	分担金	0	
区分	決算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	11,622	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	15,496	寄付金	0	
一般財源	3,874	繰入金	0	
計	30,992	贈収入	0	
		その他	15,496	
(参考)		評価結果	事業内容を見直して、参加者の増加を図る必要がある。	
前年度決算額	24,700			

介005	項目名	介護支援ボランティア事業費		
主要な施策	地域介護予防活動支援事業費	ページ	76	所 属 名
年度	H24	福祉保健部 高齢社会課		
会計名	事業の概要			
介護保険費特別会計	【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453			
款 地域支援事業費	【9次総の施策体系】3102			
項 介護予防事業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P358(介005)			
目 一次予防事業費	【事業の概要】 高齢者が、ボランティア活動を通じて地域貢献や社会参加をすることすることで、元気な高齢者が暮らす地域社会を作ることとする。			
(単位:千円)	【事業の成果】 ボランティア登録者 ボランティア活動登録施設 平成24年度実績 27人 67カ所			
当初予算額	484	【今後の課題・方向性】 ボランティア登録者の増加を図り、より良い地域社会の形成を図っていく。 ※その他財源のその他は介護保険料他		
補正予算額	0			
予算流・充用額	0			
最終予算額	484	その他財源の内訳		
本年度決算額	267	分担金	0	
区分	決算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	100	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	133	寄付金	0	
一般財源	34	繰入金	0	
計	267	贈収入	0	
		その他	133	
(参考)		評価結果	ボランティア登録者の増加を図り、より良い地域社会の形成を推進する。	
前年度決算額	0			

介006	項目名	配食サービス事業費(一般高齢者分)		
主要な施策	地域自立生活支援事業費	ページ	77	所 属 名
年度	H24	福祉保健部 高齢社会課		
会計名	事業の概要			
介護保険費特別会計	【問合せ先】 高齢者福祉係 0857-20-3453			
款 地域支援事業費	【9次総の施策体系】 3102			
項 任意事業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P358(介006)			
目 その他事業費	【事業の概要】 調理が困難な在宅高齢者に対し、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに安否確認を行い、地域の中で健康で自立した生活を送ることができるよう支援する。			
(単位:千円)	【事業の成果】			
当初予算額	28,767	利用者数	延利用食数	
補正予算額	△ 12,281	平成21年度	186人	20,574食
予算流・充用額	0	平成22年度	174人	19,714食
最終予算額	16,486	平成23年度	162人	18,168食
		平成24年度	138人	15,746食
本年度決算額	15,502	【今後の課題・方向性】 高齢者ができるだけ住み慣れた地域で生活していくことを支援するため、今後とも実施していく。		
区分	決算額	※その他財源のその他は介護保険料		
財源内訳		その他の財源の内訳		
国・県支出金	4,671	分担金	0	
地方債	0	負担金	0	
その他	9,274	使用料	0	
一般財源	1,557	手数料	0	
計	15,502	財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		雑収入	7,619	
		その他	1,655	
(参考)		評価結果	高齢者ができるだけ住み慣れた地域で生活していくことを支援するため、今後とも実施していく。	
前年度決算額	17,962			

介007	項目名	高齢者等バス運賃優待助成事業費		
主要な施策	地域自立生活支援事業費	ページ	77	所 属 名
年度	H24	福祉保健部 高齢社会課		
会計名	事業の概要			
介護保険費特別会計	【問合せ先】 高齢者福祉係 0857-20-3453			
款 地域支援事業費	【9次総の施策体系】 3201			
項 任意事業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P359(介007)			
目 その他事業費	【事業の概要】 高齢者のバス利用促進により、バス路線維持とバス利用の活性化を図るとともに、閉じこもり予防と積極的な社会参加を促進するため、路線バスの高齢者用フリーパス(架け橋、シルバー悠遊、グランド70、因幡)の購入費用の一部を助成する。			
(単位:千円)	【事業の成果】			
当初予算額	9,804	平成23年度実績	回数券販売数	8,918冊
補正予算額	2,757		定期券販売数	1,296冊
予算流・充用額	0	平成24年度実績	定期券販売数	1,886冊
最終予算額	12,561	【今後の課題・方向性】 平成25年度からは、当該事業を実証実施から本格実施としたところである。		
本年度決算額	10,404	※その他財源のその他は介護保険料他		
区分	決算額	その他の財源の内訳		
財源内訳		分担金	0	
国・県支出金	6,131	負担金	0	
地方債	0	使用料	0	
その他	2,241	手数料	0	
一般財源	2,032	財産収入	0	
計	10,404	寄付金	0	
		繰入金	0	
		雑収入	0	
		その他	2,241	
(参考)		評価結果	平成24年度において、当該事業に関するアンケート調査等による効果検証を行い、一定以上の効果があった。そのため、平成25年度からは、当該事業を実証実施から本格実施としたところである。	
前年度決算額	12,233			

介008	項目名	あんしん見守り事業費		
主要な施策	地域自立生活支援事業費	ページ	77	所 属 名
年度	H24	福祉保健部 高齢社会課		
会計名	事業の概要			
介護保険費特別会計	【問合せ先】 高齢者福祉係 0857-20-3453			
款 地域支援事業費	【9次総の施策体系】 3201			
項 任意事業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P360(介009)			
目 その他事業費	【事業の概要】 ひとり暮らし高齢者等に対し、急病等による通報に随時(24時間・365日)対応するための体制を整備し、緊急事態の対応と不安軽減を図る。			
(単位:千円)	【事業の成果】			
当初予算額	13,997			設置数
補正予算額	△1,008			
予算流・充用額	0			
最終予算額	12,989	その他財源の内訳		
本年度決算額	12,505	分担金	0	
区分	決算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	6,360	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	4,022	寄付金	0	
一般財源	2,123	繰入金	0	
計	12,505	贈収入	1,768	
		その他	2,254	
(参考)		評価結果	ひとり暮らし高齢者等の在宅生活の継続のためには必要な事業であるため、今後も効率化等を検討しながら実施していく。	
前年度決算額	0			

介009	項目名	福祉有償運送促進補助金		
主要な施策	地域自立生活支援事業費	ページ	77	所 属 名
年度	H24	福祉保健部 高齢社会課		
会計名	事業の概要			
介護保険費特別会計	【問合せ先】 高齢者福祉係 0857-20-3453			
款 地域支援事業費	【第9次総の施策体系】 3201			
項 任意事業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P359(介008)			
目 その他事業費	【事業の概要】 地域の要介護高齢者や身体障がい者等を対象に福祉有償運送を行う法人に対して、その運営費の一部を補助することにより、福祉有償運送の安定的な供給及び地域福祉の向上を図る。			
(単位:千円)	・補助対象者 福祉有償運送実施団体のうち、地域の不特定多数の要介護高齢者や障害者等を一定数以上運送する団体			
当初予算額	1,500			・補助対象経費 車両整備点検費用、自動車保険料、講習経費、標章作成経費等
補正予算額	0			・補助上限額 登録者数や交付回数により異なる。 (1事務所あたり60~10万円) *対象経費毎にも個別に上限額あり。
予算流・充用額	0	【事業の成果】		
最終予算額	1,500	平成22年度決算額	継続: 3事業所	
本年度決算額	900	平成23年度決算額	継続: 3事業所	
区分	決算額	平成24年度決算額	新規: 1事業所、継続: 3事業所	
財源内訳		【今後の課題・方向性】 公共交通機関の減少・高齢者数の増加は、顕著であり、地域の要介護高齢者や身体障がい者等を同制度の維持は必要と考える。		
国・県支出金	533	※その他財源のその他は介護保険料		
地方債	0			
その他	189			
一般財源	178			
計	900			
(参考)		評価結果	高齢化の進展や路線バス等の公共交通機関の減少を踏まえ、制度を引き続き実施していく必要がある。	
前年度決算額	500			

介010	項目名	ふれあいデイサービス事業費	
主要な施策	地域自立生活支援事業費	ページ	77
年度	H24	所 属 名	
		福祉保健部健康・子育て推進局 中央保健センター	
会計名	事業の概要		
介護保険費特別会計	【問合せ先】 予防係 0857-20-3191		
款 地域支援事業費	【9次総の施策体系】 3102		
項 任意事業費	【予算計上の経過】		
目 その他事業費	予算事業別概要目次		
(単位:千円)	当初予算・P360 (介010)		
当初予算額	13,136	【事業の概要】	
補正予算額	0	高齢者の生きがいと社会参加を促進し、家に閉じこもりがちな1人暮らしの老人等に対して各種サービスを提供する事により、孤立感の解消及び自立生活の助長、介護予防に資する事を目的とし、市町村合併以前から各市町村で実施されており、合併後においてもそれぞれの地域の特色を生かしたふれあいデイサービス事業として現在に至っている。高齢者の孤立感の解消や、自立に資する事業として市民ニーズの高い事業として取り組んでいる。	
予算流・充用額	0	【事業の成果】	
最終予算額	13,136	住宅の虚弱体質の心身機能の維持向上と、要介護状態への進行防止に資することができた。	
本年度決算額	12,847	・実施方法 鳥取市社会福祉協議会へ委託	
区分	決算額	・サービス内容 生活指導、健康チェック、講話、創作活動、レクリエーション等	
国・県支出金	7,612	平成22年度 開催回数823回 参加者 9,501人 決算額13,031,788円	
地方債	0	平成23年度 開催回数808回 参加者 9,121人 決算額12,737,348円	
その他	2,697	平成24年度 開催回数871回 参加者10,375人 決算額12,846,848円	
一般財源	2,538	【今後の課題・方向性】	
計	12,847	高齢化社会の進展とともに、1人暮らしの高齢者などに対応する福祉サービスは今後ますます重要度が増してくると考えられ、地域の各種団体の協力のもと継続実施を行うとともに、より効果的な事業の在り方について検討を続けていく。	
その他財源の内訳		※その他財源のその他は介護保険料	
分担金	0	【参考】	
負担金	0	前年度決算額	
使用料	0	12,737	
手数料	0	評価結果	
財産収入	0	他の福祉サービスとの連携を図れるよう事業の在り方を検討していく。	
寄付金	0		
繰入金	0		
贈収金	0		
その他	2,697		

財001	項目名	用瀬町川中樟原財産区造林費	
主要な施策	用瀬町川中樟原財産区造林費	ページ	79
年度	H24	所 属 名	
		総務部 財産経営課	
会計名	事業の概要		
財産区管理事業費特別会計	【問合せ先】 財産政策第一係 0857-20-3851		
款 分収造林事業費	【9次総の施策体系】 0202		
項 森林総合研究所造林費	【予算計上の経過】		
目 用瀬町川中樟原財産区造林費	予算事業別概要目次		
(単位:千円)	9月補正予算・P4 (財001)		
当初予算額	0	【事業の概要】	
補正予算額	672	旧用瀬町時代に旧森林開発公団(現独立法人森林総合研究所)の分収造林事業(水源林事業)を活用して森林造林事業を実施した財産区有林について、分収造林契約に基づき間伐などの防災・保育事業を実施する。	
予算流・充用額	0	【事業の成果】	
最終予算額	672	独立法人森林総合研究所の分収造林事業(水源林造林事業)を活用して森林造林事業を実施して財産区有林について、分収造林契約に基づき間伐などの防災・保育事業を実施し、水源林の機能維持と森林の付加価値を向上させた。	
本年度決算額	672	実施事業・防災・保育間伐 7.02ha	
区分	決算額	【今後の課題・方向性】	
国・県支出金	0	独立法人森林総合研究所の分収造林事業(水源林造林事業)を活用して森林造林事業を実施した財産区について、分収造林契約に基づき干ばつなどの保育事業を実施し、水源林の機能維持と森林の付加価値を向上させる。	
地方債	0		
その他	672		
一般財源	0		
計	672		
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	672		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
贈収金	0		
その他	0		
(参考)	評価結果		
前年度決算額	0	独立法人森林総合研究所の分収造林事業(水源林造林事業)を活用して森林造林事業を実施した財産区について、分収造林契約に基づき干ばつなどの保育事業を実施し、水源林の機能維持と森林の付加価値を向上させる。	

財002	項目名	一般管理事務費(国府)	
主要な施策	一般管理事務費	ページ	79
年度	H24	所 属 名 総務部 財産経営課	
会計名	事業の概要		
財産区管理事業費特別会計		【問合せ先】財産政策第一係 0857-20-3851	
款	総務費	【9次総の施策体系】0202	
項	総務管理費	【予算計上の経過】予算事業別概要目次	
目	一般管理費	当初予算・P361(財001)	
(単位:千円)		【事業の概要】	
当初予算額	4,061	合併前から国府町では、遠距離通学生の家庭に対し宇倍野財産区が所有している日ノ丸自動車株券(185,000株)を活用して、国府町地区内の小・中・高校生に、定期券等の購入費の助成を実施し、保護者の負担を軽減する。	
補正予算額	△467	【事業の成果】	
予算流・充用額	0	国府町宇倍野財産区住民の福祉の増進に資するため、国府町の遠距離の児童及び生徒の保護者に対し、定期券購入費の助成をすることにより、保護者の負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることを目的としている。	
最終予算額	3,594	※助成率	
本年度決算額	3,408	①小・中学生 市教委遠距離通学対象地区 保護者負担の10%	
区分	決算額	市教委遠距離通学対象外地区 保護者負担の30%	
		②高校生 大茅・成器地区 10%	
財源内訳	国・県支出金	0	宇倍野地区 16%
	地方債	0	○事業の内容・実績(過去3年)
	その他	3,408	平成22年度実績 3,907千円 定期券実績 230件
	一般財源	0	平成23年度実績 3,624千円 定期券実績 212件
	計	3,408	平成24年度実績 3,408千円 定期券実績 219件
	分担金	0	【今後の課題・方向性】
	負担金	0	国府町宇部野財産区住民の福祉の増進に資するため、定期券購入費の助成をすることにより、保護者の負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図っていく。
	使用料	0	
	手数料	0	
	財産収入	0	
寄付金	0		
繰入金	0		
贈収入	3,408		
その他	0		
前年度決算額	3,624	評価結果	国府町宇部野財産区住民の福祉の増進に資するため、定期券購入費の助成をすることにより、保護者の負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図っていく。

温001	項目名	維持管理費	
主要な施策	維持管理費	ページ	81
年度	H24	所 属 名 経済観光部 観光コンベンション推進課	
会計名	事業の概要		
温泉事業費特別会計		【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227	
款	温泉事業費	【9次総の施策体系】5201	
項	温泉事業費	【予算計上の経過】予算事業別概要目次	
目	温泉管理費	当初予算・P363(温001)、2月補正予算・P95(温001)	
(単位:千円)		【事業の概要】	
当初予算額	17,607	浜村温泉、鹿野温泉の安定した温泉供給を図るため、配湯施設の維持管理等を適正に行う。	
補正予算額	△859	【事業の成果】	
予算流・充用額	100	・浜村温泉、鹿野温泉の各温泉施設の電気料金・電線回線使用料等の支払い及び温泉配湯施設の点検、調整業務を行い必要な消耗品の取替・修繕事務を行った。	
最終予算額	16,848	・鹿野温泉監視システムの改修業務を行った。	
本年度決算額	16,819	・温泉使用料の納付書作成・送付を行い、収納事務を行った。	
区分	決算額	【今後の課題・方向性】	
		・安定した温泉供給を図るため、不測の事態を想定した修繕の経費を予め確保するなど、柔軟な対応が望まれる。	
財源内訳	国・県支出金	0	・毎年度徴収事務を適切に行うことが重要である。
	地方債	0	
	その他	16,819	
	一般財源	0	
	計	16,819	
	分担金	0	
	負担金	1,575	
	使用料	15,244	
	手数料	0	
	財産収入	0	
寄付金	0		
繰入金	0		
贈収入	0		
その他	0		
前年度決算額	19,850	評価結果	温泉の供給が安定して図られることが第一であり、事業の成果はあった。

温002	項目名	長期借入金元金償還金	
主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	81
年度	H24	所 属 名 経済観光部 観光コンベンション推進課	
会計名	事業の概要		
温泉事業費特別会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227		
款 公債費	【9次総の施策体系】5201		
項 公債費	【予算計上の経過】予算事業別概要目次 当初予算・P363(温002)		
目 元金	【事業の概要】 鹿野温泉の温泉集中管理施設整備に使用した温泉施設整備事業債の償還元金。 (平成36年度で完済)		
(単位:千円)	【事業の成果】 平成22年度 53,217千円 平成23年度 27,851千円 平成24年度 21,786千円		
当初予算額	21,786	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
補正予算額	0		
予算流・充用額	0		
最終予算額	21,786	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
本年度決算額	21,786	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
区分	決算額	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
財源内訳		【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
国・県支出金	0	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
地方債	0	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
その他	21,786	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
一般財源	0	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
計	21,786	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
(参考)		【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
前年度決算額	27,851	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
		【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	

温003	項目名	長期借入金利子償還金	
主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	81
年度	H24	所 属 名 経済観光部 観光コンベンション推進課	
会計名	事業の概要		
温泉事業費特別会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227		
款 公債費	【9次総の施策体系】5201		
項 公債費	【予算計上の経過】予算事業別概要目次 当初予算・P364(温003)		
目 利子	【事業の概要】 鹿野温泉の温泉集中管理施設整備のため使用した温泉施設整備事業債の利息。 (平成36年度で完済)		
(単位:千円)	【事業の成果】 平成22年度 2,594千円 平成23年度 2,170千円 平成24年度 1,864千円		
当初予算額	1,864	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
補正予算額	0	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
予算流・充用額	0	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
最終予算額	1,864	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
本年度決算額	1,864	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
区分	決算額	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
財源内訳		【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
国・県支出金	0	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
地方債	0	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
その他	1,864	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
一般財源	0	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
計	1,864	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
(参考)		【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
前年度決算額	2,169	【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	
		【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進める。	

観001	項目名	温泉施設管理費	
主要な施策	温泉施設管理費	ページ	83
年度	H24	所 属 名 経済観光部 観光コンベンション推進課	
会計名	観光施設運営事業費特別会計		
款	観光施設費		
項	観光施設事業費		
目	温泉施設管理費		
(単位:千円)			
当初予算額	136		
補正予算額	4,004		
予算流・充用額	0		
最終予算額	4,140		
本年度決算額	4,071		
区分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	1,626	
	一般財源	2,445	
	計	4,071	
(参考)	前年度決算額	293	
評価結果	各施設の目的を目指した運営が見られ今後も更なる利用者の増加につなげる。		
事業の概要 【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227 【9次総の施策体系】5201 【予算計上の経過】予算事業別概要目次 当初予算・P365(観001)、9月補正予算・P5(観001) 【事業の概要】 <浜村温泉館> 浜村温泉の民間施設「ゆったり館」を平成14年度に気高町が取得、必要な施設改修を行い、平成15年度から町営として開館。平成16年度から指定管理者制度へ移行。 (指定管理者:特定非営利活動法人気高の郷) <国民宿舎山紫苑> 山紫苑は住民の福祉の向上及び健康の増進を図るとともに、観光客の利便性及びその保健休養に資することを目的に、昭和47年度設立された宿泊型温泉施設。平成6年度に施設を増床(新館)。平成16年11月から指定管理者制度へ移行。(指定管理者:株式会社ふるさと鹿野) <しかの温泉館> しかの温泉館「ホットピア鹿野」は住民の保養と観光事業の振興に寄与することを目的に平成5年度設立された日帰り型温泉浴場施設。平成16年11月から指定管理者制度へ移行。 (指定管理者:株式会社ふるさと鹿野) 3施設とも指定管理者制度導入と指名指定により、民間管理による経費縮減と地域振興を図るとともに、市民の保養と観光振興を目指す。 【事業の成果】 浜村温泉館 22年 60,749人 23年 61,559人 24年 59,530人 国民宿舎山紫苑 22年 34,283人 23年 32,194人 24年 32,609人 しかの温泉館 22年 92,541人 23年 89,671人 24年 91,783人 【今後の課題・方向性】 更なる利用者の増加につなげる施策が必要である。			

観002	項目名	長期借入金元金償還金	
主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	83
年度	H24	所 属 名 経済観光部 観光コンベンション推進課	
会計名	観光施設運営事業費特別会計		
款	公債費		
項	公債費		
目	元金		
(単位:千円)			
当初予算額	63,742		
補正予算額	0		
予算流・充用額	0		
最終予算額	63,742		
本年度決算額	63,742		
区分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	15,000	
	一般財源	48,742	
	計	63,742	
(参考)	前年度決算額	61,637	
評価結果	償還計画に基づき、償還を進めていくことが出来ている。		
事業の概要 【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227 【9次総の施策体系】5201 【予算計上の経過】予算事業別概要目次 当初予算・P365(観002) 【事業の概要】 山紫苑、浜村温泉館の増改築施設整備事業に使用した事業債償還元金。 ①山紫苑厚生福祉施設整備事業債(平成5年借入分:平成25年度完済) ②山紫苑厚生福祉施設整備事業債(平成6年借入分:平成26年度完済) ③浜村温泉館改築事業債(平成15年借入:平成28年度完済) ④浜村温泉館改築事業債(平成16年借入:平成28年度完済) 【事業の成果】 平成22年度 59,614千円 平成23年度 61,638千円 平成24年度 63,742千円 【今後の課題・方向性】 今後も償還計画に基づき、償還を進めていく。			

観003	項目名	長期借入金利子償還金	
主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	83
年度	H24	所 属 名 経済観光部 観光コンベンション推進課	
会計名	観光施設運営事業費特別会計		
款	公債費		
項	公債費		
目	利子		
(単位:千円)			
当初予算額	5,096		
補正予算額	0		
予算流・充用額	0		
最終予算額	5,096		
本年度決算額	5,095		
区分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	5,095	
	計	5,095	
(参考)			
前年度決算額	7,331		
評価結果	償還計画に基づき、償還を進めていくことが出来ている。		
事業の概要			
【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227			
【9次総の施策体系】5201			
【予算計上の経過】予算事業別概要目次 当初予算・P366(観003)			
【事業の概要】 山紫苑、浜村温泉館の増改築施設整備事業に使用した事業債償還利息。 ①山紫苑厚生福祉施設整備事業債(平成5年借入分:平成25年度完済) ②山紫苑厚生福祉施設整備事業債(平成6年借入分:平成26年度完済) ③浜村温泉館改築事業債(平成15年借入:平成28年度完済) ④浜村温泉館改築事業債(平成16年借入:平成28年度完済)			
【事業の成果】 平成21年度 11,534千円 平成22年度 9,468千円 平成23年度 7,311千円 平成24年度 5,095千円			
【今後の課題・方向性】 今後も引き続き償還計画に基づき償還を進めていく。			

介老001	項目名	長期借入金元金償還金	
主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	85
年度	H24	所 属 名 福祉保健部 高齢社会課	
会計名	介護老人保健施設事業費特別会計		
款	公債費		
項	公債費		
目	元金		
(単位:千円)			
当初予算額	48,188		
補正予算額	0		
予算流・充用額	0		
最終予算額	48,188		
本年度決算額	48,188		
区分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	40,000	
	一般財源	8,188	
	計	48,188	
(参考)			
前年度決算額	45,643		
評価結果	今後も適切に償還事業を実施していく。		
事業の概要			
【問合せ先】高齢者企画係 0857-20-3451			
【9次総の施策体系】0202			
【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P367(介老001)			
【事業の内容】 介護老人保健施設やすらぎ(平成18年度指定管理者制度導入)の 長期借入金元金償還金 平成19年度 36,739千円 平成20年度 38,787千円 平成21年度 40,950千円 平成22年度 43,233千円 平成23年度 45,643千円 平成24年度 48,188千円 市債残高の推移 平成16年度 895,741千円 平成17年度 862,781千円 平成18年度 827,983千円 平成19年度 791,245千円 平成20年度 752,458千円 平成21年度 711,510千円 平成22年度 668,277千円 平成23年度 622,634千円 平成24年度 574,446千円 ※その他財源は諸収入(起債償還負担金)			

介老002	項目名	長期借入金利息償還金	
主要な施策	長期借入金利息償還金	ページ	85
年度	H24	所 属 名 福祉保健部 高齢社会課	
会計名	事業の概要		
介護老人保健施設事業費特別会計		【問合せ先】高齢者企画係 0857-20-3451	
款	公債費	【9次総の施策体系】0202	
項	公債費	【予算上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P367(介老002)	
目	利子	【事業の内容】 介護老人保健施設やすらぎ(平成18年度指定管理者制度導入)の 長期借入金利息償還金 平成19年度 45,041千円 平成20年度 42,993千円 平成21年度 40,830千円 平成22年度 38,547千円 平成23年度 36,136千円 平成24年度 33,591千円 市債残高の推移 平成16年度 895,741千円 平成17年度 862,781千円 平成18年度 827,983千円 平成19年度 791,245千円 平成20年度 752,458千円 平成21年度 711,510千円 平成22年度 668,277千円 平成23年度 622,634千円 平成24年度 574,446千円 ※その他財源は使用料及び手数料(診断書作成手数料) H24年度実績 1,050円×35件=36,750円	
(単位:千円)	当初予算額	33,592	
	補正予算額	0	
	予算流・充用額	0	
	最終予算額	33,592	
	本年度決算額	33,591	
	区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0	その他財源の内訳
	地方債	0	
	その他	37	
	一般財源	33,554	
	計	33,591	
(参考)	前年度決算額	36,136	評価結果 今後も適切に償還事業を実施していく。

後001	項目名	後期高齢者医療広域連合納付金	
主要な施策	後期高齢者医療広域連合納付金	ページ	87
年度	H24	所 属 名 福祉保健部 保険年金課	
会計名	事業の概要		
後期高齢者医療費特別会計		【問合せ先】長寿医療係 0857-20-3487	
款	後期高齢者医療広域連合納付金	【9次総の施策体系】3202	
項	後期高齢者医療広域連合納付金	【予算上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P368(後001)	
目	後期高齢者医療広域連合納付金	【事業の概要】 急速な少子高齢化、医療費の増加など大きな環境変化に対応し、将来にわたり国民皆保険制度を堅持していくため、75歳以上の後期高齢者等を対象に独立した医療制度「後期高齢者医療制度」が平成20年度に創設された。 鳥取県後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療に要する費用に充てるため、広域連合に対し、繰入金及び保険料等徴収金を納付するもの。	
(単位:千円)	当初予算額	1,738,240	
	補正予算額	25,102	
	予算流・充用額	0	
	最終予算額	1,763,342	
	本年度決算額	1,748,200	
	区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0	その他財源の内訳
	地方債	0	
	その他	1,369,269	
	一般財源	378,931	
	計	1,748,200	
	分担金	0	【事業の成果】 (1) 保険料等負担金 平成22年度 1,320,522,511円 平成23年度 1,340,981,684円 平成24年度 1,363,226,421円 (2) 保険料等負担金(保険基盤安定) 平成22年度 367,073,091円 平成23年度 376,023,372円 平成24年度 384,973,705円 【今後の課題・方向性】 鳥取県後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療に要する費用に充てるため応分の負担金を納付する。 ※その他財源のその他は、後期高齢者医療保険料他
	負担金	0	
	使用料	0	
	手数料	0	
	財産収入	0	
	寄付金	0	
	繰入金	0	
	贈収金	295	
	その他	1,368,975	
(参考)	前年度決算額	1,717,005	